

取扱説明書
T - 1 0 0 0 F J

REV. 1. 5

改訂記録

REV No.	ページ	改訂内容	日付
1. 0	I-6 I-19 I-21	3) DTR ⑩を追加 本体側面スイッチ操作の誤記修正 BUSY 信号に関する記述を削除	03.04.10
1. 1	I-18 II-9,10	表示器について 電源投入時・発券番号表示を修正 ESC V, ESC g 注意を追記	03.05.20
1. 2	II-16	LED表示に関する項目を改訂	04.05.13
1. 3	I-1 II-19	<input type="checkbox"/> 特長 3.バーコード(6種類)の印字 追加 <input type="checkbox"/> 仕様 9.バーコード 追加 誤記修正 GS k 2) CODE39 d20→d12 3)CODE39‘*’、CODABAR‘A’~‘Z’ 削除	08.09.05
1. 4	I-13	<input type="checkbox"/> ディップスイッチ設定 (注2) (注3) 追加	11.11.28
1. 5	I-7	2 4)ニアエンド出力時の長さ変更	14.03.07

* * * 目 次 * * *

概要	- 1
特長	- 1
仕様	- 1
文字種類	- 2
付属品	- 2
印字見本	- 3
設置について	- 4
使用上の注意事項	- 5
禁止事項	- 5
保証期間と修理対象期間について	- 5
各信号の説明	- 6
信号の入出力タイミング	- 8
入出力回路構成	- 9
コネクタへの配線	- 10
ディップスイッチの設定	- 13
機能説明	- 14
プリンタ制御基板部LEDランプについて	- 16
紙送り許容差について	- 16
印字中のペーパーエンドについて	- 16
印字スピードと印字分割について	- 17
カット動作と印字位置について	- 17
間欠印字について	- 17
バッファフル印字について	- 18
受信バッファフルについて	- 18
表示器について	- 18
制御コードについて	- 19
操作スイッチについて	- 20
内臓時計と停電対策用電池について	- 22
使用方法	- 23
Visual Basic(Ver 5.0/6.0)による印字サンプルプログラム	- 24
動作しない時について	- 25
制御コード一覧	- 1
制御コード解説	- 4
シフトJIS漢字指定	- 1
キャラクタ・コード表	- 2
漢字コード表の見方	- 3
漢字第一水準	- 4
漢字第二水準	- 11
外観図	- 24

□ 概要

T-1000FJは、ラインサーマル方式の高速プリンタです。
内部には ANK160文字を内蔵し、JIS第一水準・第二水準の漢字の印字を行える多機能な発券用プリンタです。

□ 特長

1. ANK160文字（7種類のANKフォントを内蔵）及び漢字JIS第一、第二水準（16×16, 24×24ドット）の印字
2. シフトJISコードによる漢字コード指定
3. バーコード（6種類）の印字
4. 時計機能を内蔵
5. オートカッタ付き
6. 表示器付も用意（オプション）

□ 仕様

- | | |
|----------|--------------|
| 1. 印字方式 | ラインサーマル方式 |
| 2. ドット総数 | 448 ドット/ライン |
| 3. ドット密度 | 8 ドット/mm |
| 4. 印字有効幅 | 56 mm |
| 5. 印字速度 | 最大 80 mm/sec |
| 6. 紙送り速度 | 最大 80 mm/sec |
| 7. 文字寸法 | |

		幅	高さ
ANK	8×16	1 mm	2 mm
	16×16	2 mm	2 mm
	16×24	2 mm	3 mm
	24×24	3 mm	3 mm
	32×32	4 mm	4 mm
	56×56	7 mm	7 mm
OCR	16×24	2 mm	3 mm
漢字	16×16	2 mm	2 mm
	24×24	3 mm	3 mm
8. 印字桁数			
ANK	8×16	43	(文字間2ドット)
	16×16	25	(文字間2ドット)
	16×24	25	(文字間2ドット)
	24×24	17	(文字間2ドット)
	32×32	13	(文字間2ドット)
	56×56	7	(文字間2ドット)
OCR	16×24	25	(文字間2ドット)
漢字	16×16	25	(文字間2ドット)
	24×24	17	(文字間2ドット)
9. バーコード			
		2 of 5 (ITF), JAN (13, 8), 2 of 7 (NW7),	
		3 of 9 (CODE 39), UPC-A	

10. 記録紙

	感熱紙
1)紙幅	59.5 $\begin{matrix} +0.2 \\ 0 \end{matrix}$ mm
2)ロール紙外径	ϕ 100 $\begin{matrix} 0 \\ -0.5 \end{matrix}$ mm
3)長さ	118 \pm 2 m
4)巻心内径	ϕ 25.6 \pm 0.2 mm
5)巻心外径	ϕ 33 \pm 0.2 mm
6)紙厚	64 \pm 5 μ m
7)坪量	58 \pm 5 g/m ²
8)弊社品番	NP-604
11. 動作環境	温度 0 \sim 50 $^{\circ}$ C (但し印字保証は5 \sim 40 $^{\circ}$ C) 湿度 20% \sim 85%RH (非結露)
12. 信頼性	印字機構部 1億パルス, 用紙走行距離 50km カッタ部寿命 30万カット
13. 電源	AC85 \sim 132V 50/60Hz 70W
14. 質量	約5.4kg (ロール紙含まず)

□ 文字種類

1. ANK 8 \times 16	JIS160文字
2. ANK16 \times 16	JIS160文字
3. ANK16 \times 24	JIS160文字
4. ANK24 \times 24	JIS160文字
5. ANK32 \times 32	JIS160文字
6. ANK56 \times 56	JIS160文字
7. OCR16 \times 24	JIS160文字
8. 漢字 (JIS C 6226-1983 準拠)	
	JIS非漢字 524文字
	第一水準漢字 2965文字
	第二水準漢字 3388文字

□ 付属品

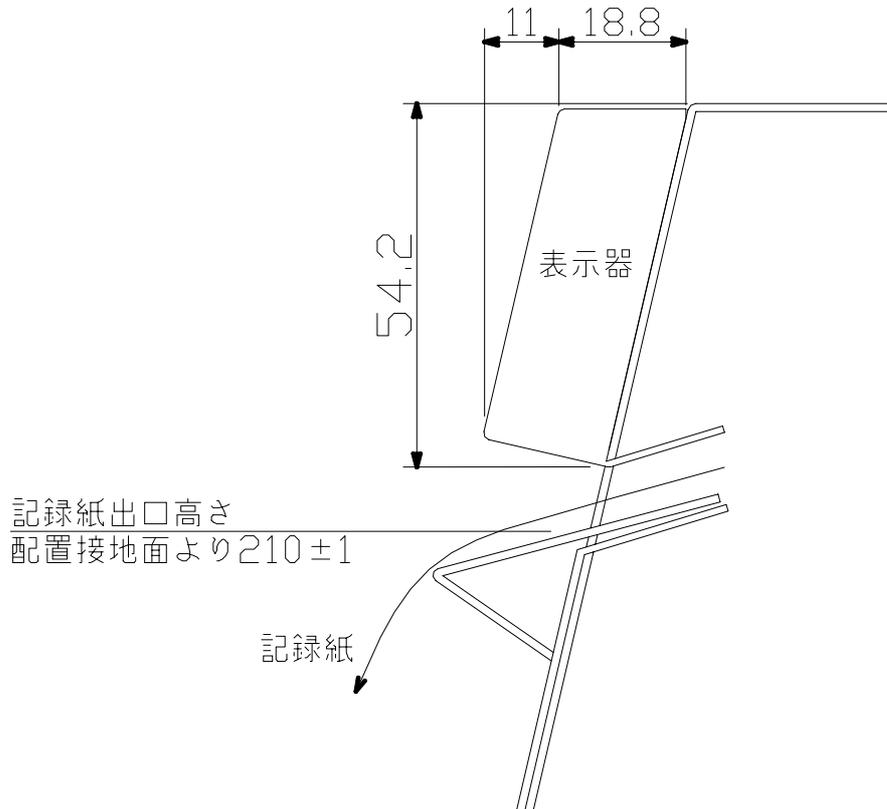
1. ロールシャフト (S-17)	1本
2. ロール紙 (NP-604)	1巻
3. 開閉キー	2個
4. 手動発券用スイッチラベル	1枚
5. プラグ付電源ケーブル (2m)	1本
6. 取扱説明書	1部
7. 操作説明書	1部

印字見本

ANK 8 × 16 と倍角	—	ABCDEABCDEABCDEABCDE
ANK 16 × 16 と倍角	—	ABCDABCDABCDABCD
ANK 16 × 24 と倍角	—	ABCDABCDABCDABCD
ANK 24 × 24 と倍角	—	ABABABAB
ANK 32 × 32 と倍角	—	ABABABAB
ANK 56 × 56 と倍角	—	ABCD
漢字 16 × 16 と倍角	—	ABABABAB
漢字 24 × 24 と横倍角	—	亞啞娃 亞啞娃 1 2
漢字 24 × 24 縦倍角と4倍角	—	亞啞娃 亞啞娃 1 2 3
		ABC ₁ ≥ 34 ABC ₁ ≥ 34
		亞啞娃阿 0 1 2 12345
		駐車場 2 - No. 890
外字登録による印字と倍角 (漢字 16 × 16 と 24 × 24)	—	□ 1 □ 1 □ 1

設置について

1. 高温、多湿での環境下での使用は特に注意して下さい。
高温多湿での状況下で長時間置かれると、用紙がヘッド及びプラテンローラと密着しているためはりつく現象が発生し、印字時の用紙送りが正常に行えない場合があります。
又長い時間動作しない場合にも同様の現象が発生する場合があります。
2. 本機には、ラインサーマルヘッドが使用されています。サーマルヘッドの寿命を損なう恐れがあるため、ゴミ、埃の多い場所での使用は避けて下さい。
3. プリンタは水平面に取り付け前方への傾斜は不可とします。
4. 記録紙出口の位置関係（表示器はオプションです）



5. 記録紙の最小カット長さについて
最小40mmとして下さい。
記録紙はカット後自由落下しますが、ロール紙の巻き癖や、取り付けた機器の出口の形状により完全に落下しない場合があります。
記録紙の長さや記録紙のポケットの形状については、動作テストを行ってから決定して下さい。

使用上の注意事項

1. 記録紙がセットされていない状態で印字すると プリンタが損傷する可能性がある為、必ず記録紙をセットしてから印字を行って下さい。
2. メカ部の主な板金部(プレス部)は メッキ鋼板を使用している為、端面に多少の錆が発生する場合があります。
3. 低温時で使用する場合、印字開始時にサーマルヘッドが冷えているため、初期印字が薄くなる場合があります。
4. 高温時で使用する場合、印字ににじみ等が発生する場合があります。

禁止事項

1. 印字中及び印字終了直後は、サーマルヘッド近傍、モータ表面は高温になるため、直接触れないこと。
2. 結露状態での使用は行ってはならない。もし結露した場合は、結露がなくなるまでプリンタに通電しないこと。
3. 記録紙及びプラテンに異物などの付着のないこと。
4. ヘッドダウン状態での紙の引き抜き(正逆方向)は行わないこと。

保証期間と修理対象期間について

1. 当プリンタの保証期間は、出荷後6ヶ月間とします。
2. 保証期間を過ぎたもの 及び 保証期間内でユーザー側責任(使用範囲を越えた使用並び使用中の落下などによる破損、天災など)による故障については保証外とします。
3. 保証期間内においても寿命を越える使用による故障は保証外とします。
4. 修理対象期間は製造中止後5年間とします。
5. メカニズム等の一部部品については、保全を前提としていないためユニットごと交換する場合がありますのでご了承下さい。
6. 本装置の運用を理由とする損失、逸失利益等の請求については、いかなる責任も負いかねますので、予めご了承下さい。

各信号の説明

当取扱説明書に記載される各入出力の“HIGH”、“LOW”レベルは

- HC - MOSレベル “HIGH”レベル：HC - MOS規格での論理1（通常5Vを示す）
“LOW”レベル：HC - MOS規格での論理0（通常0Vを示す）
RS - 232C規格 “HIGH”レベル：RS - 232C規格の+側電圧範囲
“LOW”レベル：RS - 232C規格の-側電圧範囲

を示します。

1. シリアルデータ入出力端子（RS - 232C準拠）

1) RXD

シリアルデータ受信用の入力端子です。

ホスト側からのシリアルデータがこの端子から受信可能になるのは、DTR端子が“HIGH”レベルとなった後です。

2) TXD

シリアルデータ送信用の出力信号端子です。

プリンタ側からホスト側へ出力可能となるのは、DSR端子が“HIGH”レベルとなっている時です。

3) DTR

プリンタがデータ受信可能であることをホスト側に知らせる出力信号端子です。

この端子が“LOW”レベルになるのは次の場合です。

- システムリセット中（電源投入時、INITIAL信号入力時）
- データ読み取り中
- 受信バッファフル時
- カットエラー時
- ペーパーエンド時
- ヘッドアップ時
- テスト印字中
- チェック印字中
- ヘッド温度監視用サーミスタの断線時
- キーモード中（側面スイッチ操作中）

4) DSR

ホストが受信可能かどうか示す入力信号端子です。

“LOW”レベル時、プリンタは送信を停止します。

“HIGH”レベル時、プリンタは送信可能となります。

5) RTS / CTS

内部で接続されています。（制御は行っていません）

2. 制御入出力端子 (HC-MOS レベル)

1) EXT. SW.

外部に発券スイッチを設ける場合に使用します。

この端子が“LOW”レベルになると本体の発券スイッチを押した時と同じ動作を行います。

2) ERROR

次の条件時に“LOW”レベルを出力します。

① カッタの動作不良時

② ヘッド温度監視用サーミスタの断線時

③ 通信異常時 (オーバーランエラー、フレミングエラー、パリティエラー)

①のエラーが発生時、プリンタは停止しますが、紙詰まり等の動作不良の原因を取り除き、電源を再投入することで解除できます。

(たびたび発生する場合にはカッタユニットの交換を必要とします)

②のエラー発生時、プリンタは停止し、修理が必要です。

③のエラーは、次のデータ受信が正常であれば、そのデータを正規のデータとして処理し、エラーを解除します。(エラー出力の原因となったデータは無視します)

通信異常の発生はノイズの影響を受けている場合があります。

エラーを生じたデータだけでなく、それ以前に受信したデータにおいてもデータの内容が誤ったものである可能性があります。

③のエラー発生時には、信号ラインの調査を行ってください。

3) P. E.

ペーパーエンド時に“HIGH”レベルを出力します。

ペーパーエンドの検出には印字メカニズム内部のセンサで行っています。

ペーパーエンドでは印字動作を行いません。

4) P. N. E.

ペーパーニアエンド出力信号です。

オープンコレクタ出力。(耐圧 30V、シンク電流 最大 30mA)

ニアエンド時に出力トランジスタはOFFとなります。

記録紙終端から1～2mでニアエンドとなります。

プリンタの動作とは無関係に出力されます。

ニアエンド出力時の記録紙終端までの長さが1～2mとなっていますが、記録紙がロール状のため記録紙の状態によっては範囲外で出力される場合があります。(記録紙がばらけた場合等)

ニアエンド出力を使用したシステムを構成される場合は、ニアエンド発生時の対応を充分検討の上御使用下さい。

5) P. B.

発券用押しボタンスwitchの状態を示す出力信号です。

押している間“LOW”レベルを出力します。

6) EXIT

発券出口に設けられている、発券確認用センサの状態を示す出力信号です。

センサ部に発券された用紙がある時に“LOW”レベルを出力します。

7) SELECT IN

発券の許可、停止を制御する入力信号です。

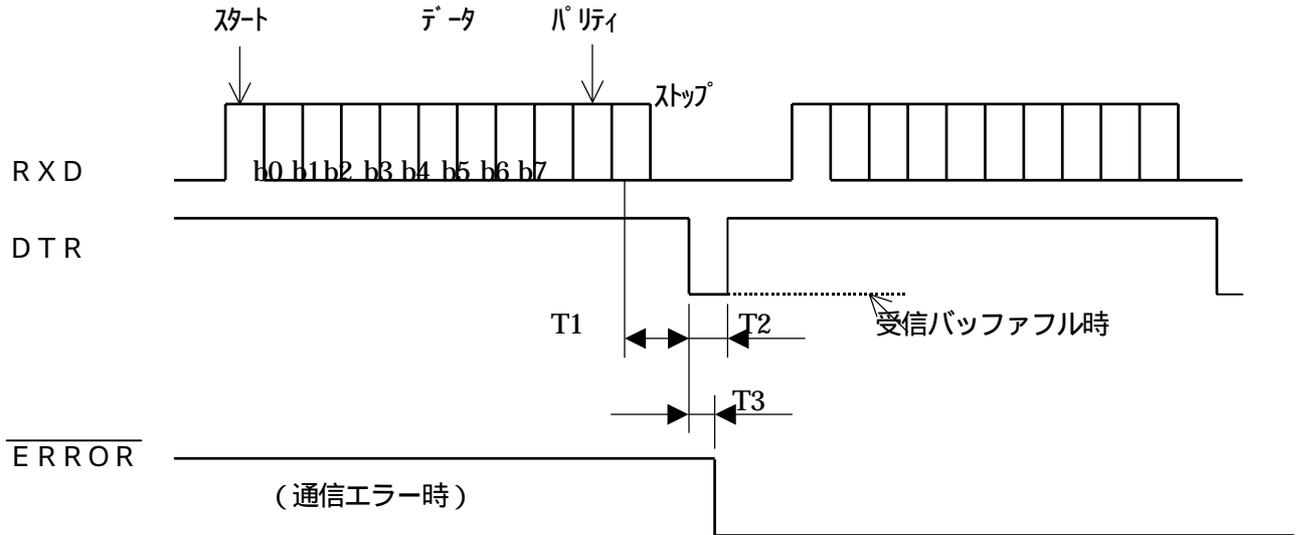
“LOW”レベルで発券を停止します。

“HIGH”レベルで発券可能です。

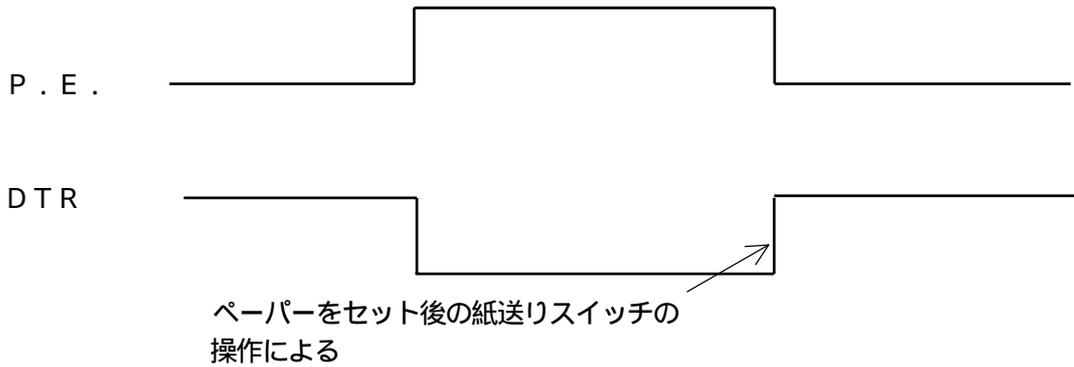
信号の入出力タイミング

1. シリアル (RS - 232C 準拠)

1) 入出力シリアルインターフェース



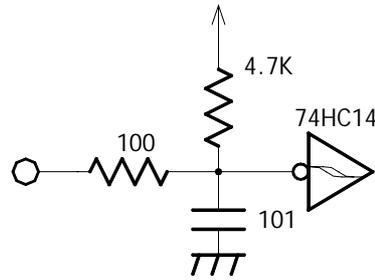
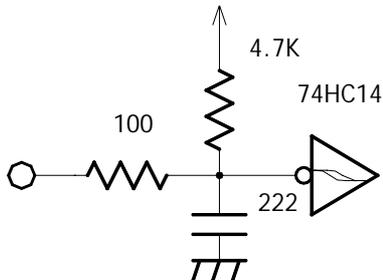
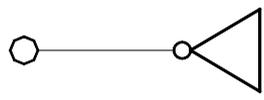
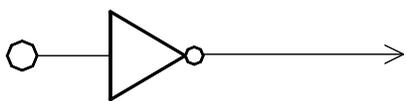
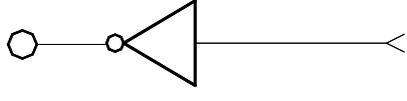
2) ペーパーエンド



2. タイミング時間表

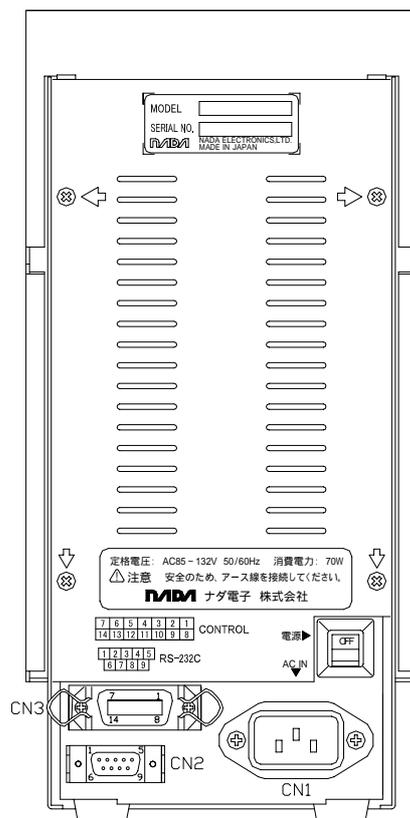
略号	MIN	TYP	MAX
T1			200 μ sec
T2	10 μ sec		
T3			5 μ sec

入出力回路構成

<p>$\overline{\text{EXT. SW.}}$</p>	
<p>SELECT IN</p>	
<p>$\overline{\text{ERROR P. E.}}$</p>	<p>74HC14</p> 
<p>$\overline{\text{P. B. EXIT}}$</p>	<p>74HC32</p> 
<p>RXD DSR</p>	<p>MAX233相当品</p> 
<p>TXD DTR</p>	<p>MAX233相当品</p> 
<p>P. N. E</p>	 <p>オープンコレクタ出力 耐圧 30V シンク電流 30mA</p>

コネクタへの配線

1. コネクタ配置図



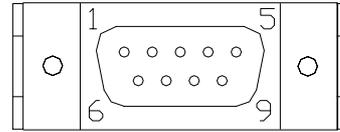
- CN1 : 電源供給コネクタ
- CN2 : シリアル入出力コネクタ
- CN3 : 制御入出力コネクタ

2. 電源供給コネクタ (CN1)

付属の電源コードを使用して、指定範囲内の電圧を供給してください。
プラグ先端のアース線は必ずD種接地を実施してください。

3. シリアル入出力用コネクタ (CN2)

PIN.No	名 称
1	
2	RXD (入力)
3	TXD (出力)
4	DTR (出力)
5	GND
6	DSR (入力)
7	RTS
8	CTS
9	



プリンタ側 : 17JE23090-02 (D2C)

ケーブル側 : 17JE13090-02 (D8C6)

製造元 : 第一電子工業(株)

注1) 未記入部には何も接続しないで下さい。

注2) 信号ラインを長くするとノイズの影響を受けやすくなりますので、出来るだけ短く配線して下さい。

注3) RTSとCTSは内部で接続されています。(制御は行っていません)

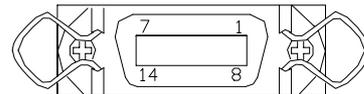
4. 制御用コネクタ (CN3)

PIN No	名 称	PIN No	名 称
1	EXT. SW. (入力)	8	GND
2	ERROR (出力)	9	GND
3	P. E. (出力)	10	GND
4	PNE (出力)	11	GND
5	P. B. (出力)	12	GND
6	EXIT (出力)	13	GND
7	SELCT IN (入力)	14	GND

プリンタ側 : 57-40140

ケーブル側 : 57-30140

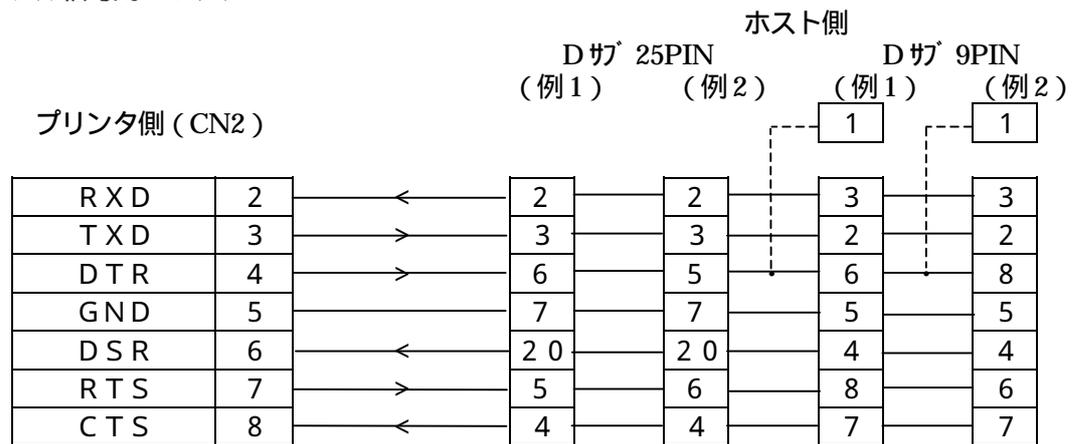
製造元 : 第一電子工業(株)



注1) 信号ラインを長くすると、ノイズの影響を受けやすくなりますので出来るだけ短く配線して下さい。

5. 結線

1) シリアル信号用コネクタ



プリンタからのDTRとRTSをホスト側のDSR、CTSに接続する部分が異なります。ホスト側の信号でオープン（未接続）でも動作可能な機種も有りますが、上記以外の信号で処理しなければならないものがあれば処理を行ってください。

RTSとCTSは内部で接続されています。（制御は行っていません）

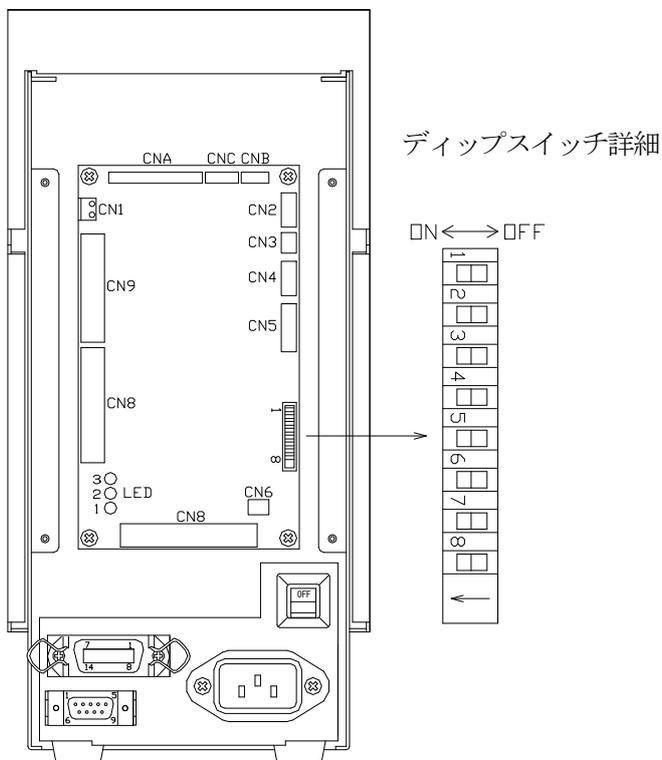
市販のDOS/V機用ケーブルを使用する場合は、クロス、リバース、インターリンクと呼ばれるものを使用して下さい。

2) 制御用コネクタ

各信号は、ホスト側に設けられたI/Oポートに接続してください。

□ デイップスイッチの設定

背面のカバーをはずすと、制御基板があります。制御基板には各種設定用のデイップスイッチが設けられています。



カバーをはずす時は、
電源プラグを本体からはずします。
背面カバーに印刷されている  位置のネジ4個を取りはずします。
背面カバー上面の2個のネジをゆるめ手前に引くとはずれます。

SW	機能	ON	OFF
1	印字速度選択	低速	高速
2	制御モード	拡張	標準
3	パリティチェック	有り	無し
4	パリティ指定	奇数	偶数
5	ボーレート	別表参照	
6			
7	印字方向	テキスタ	リスタ
8	HEXダンプ	有り	無し

SW5	SW6	ボーレート (bps)
ON	ON	19200
OFF	ON	9600
ON	OFF	4800
OFF	OFF	2400

- (注1) 出荷時はSW6のみONとし、他はOFFとします。
(注2) スイッチ操作はピンセット等を使用してください。
(注3) スイッチの設定は必ず電源を切った状態で行ってください。

機能説明

1. 印字速度選択

高速側では80mm/秒の印字速度、低速側では50mm/秒の印字速度となります。
印字品質は低速側の方が良くなります。
長期保存をする場合は低速側を選択して下さい。
テスト印字では、スピードユウセン、ヒンシツユウセンとして表示されます。

2. 制御モード

標準側は、受信したデータを順次処理し、印字改行コード等で印字を開始します。
通常は当モードで使用して下さい。
拡張モードは、通常ページバッファモードと呼ばれる方式に相当します。
T-1000FJでは、1120ドットライン分のページバッファを用意しています。
入力された印字データは順次当バッファに展開され、CRコードやLFコードで改行されていきます。
最終データが示すETXコード(03H)を受信した時点でページバッファ内に展開された内容を印字します。従って、標準モードとは、CRコードやLFコードの印字改行コードが入力された時の動作が異なります。
印字データの展開が1120ドット分を超えると自動的に印字を開始し、その後データは次のページバッファ内に展開されます。必ず1120ドット以内で収めるようにして下さい。

3. パリティチェック、パリティ指定

通信方法を決めるもので、ホスト側と合わせる必要があります。
データ語長は8ビット、ストップビットは1ビットとなります。

4. ボーレート

通信速度を決めるものでホスト側と合わせる必要があります。
SW5、SW6の組み合わせで設定します。

5. 印字方向

紙
送
り
方
向



テキスト印字



リスト印字

6. HEXダンプ

HEXダンプ有りに設定すると、外部より入力されたデータをそのままHEX（16進）コードで印字します。

この機能を使用する事により 外部入力データのチェックを行う事が出来ます。

1ライン分のデータを受信した時点において、HEXダンプの印字を行います。

1ライン分以下の場合は、紙送りスイッチを押す事により印字を行います。

```
0A 1B 68 31 41 42 43 44 45 0E 41 42 43 44 45
14 1B 77 31 41 42 43 44 45 0E 41 42 43 44 45
0D 14 1B 77 30 1B 68 32 41 42 43 44 0E 41 42
43 44 14 1B 77 31 41 42 43 44 0E 41 42 43 44
0D 14 1B 77 30 1B 68 33 41 42 43 44 0E 41 42
43 44 14 1B 77 31 41 42 43 44 0E 41 42 43 44
0D 14 1B 77 30 1B 68 34 41 42 0E 41 42 14 1B
77 31 41 42 0E 41 42 0D 14 1B 77 30 1B 68 35
41 42 0E 41 42 14 1B 77 31 41 42 0E 41 42 0D
14 1B 77 30 1B 68 36 41 0E 42 14 1B 77 31 43
0E 44 0D 14 1B 77 30 1B 68 37 41 42 0E 41 42
14 1B 77 31 41 42 0E 41 42 0D 14 1B 77 30 12
53 31 1B 4B 30 21 30 22 30 23 1B 4B 0E 1B 4B
30 21 30 22 30 23 1B 4B 14 1B 77 31 1B 4B 30
21 30 22 30 23 1B 4B 0E 1B 4B 30 21 30 22 30
23 1B 4B 82 50 82 51 0D 14 1B 77 30 12 53 30
1B 4B 30 21 30 22 30 23 1B 4B 0E 1B 4B 30 21
30 22 30 23 1B 4B 14 0D 1B 77 31 1B 4B 30 21
30 22 30 23 1B 4B 0E 1B 4B 30 21 30 22 30 23
1B 4B 82 50 82 51 82 52 0D 0D 14 1B 77 30 1B
68 31 41 0E 42 14 1B 77 31 43 0E 44 14 1B 77
30 1B 68 32 31 0E 32 14 1B 77 31 33 0E 34 1B
77 30 14 1B 68 33 41 0E 42 14 1B 77 31 43 0E
44 14 1B 77 30 1B 68 34 31 0E 32 14 1B 77 31
33 0E 34 1B 77 30 14 0D 1B 4B 30 21 1B 4B 0E
1B 4B 30 22 1B 4B 14 1B 77 31 1B 4B 30 23 1B
4B 0E 1B 4B 30 24 1B 4B 82 4F 82 50 82 51 14
1B 77 30 1B 68 33 31 32 33 34 35 0D 92 93 8E
D4 8F EA 82 51 81 5C 1B 68 33 4E 6F 2E 1B 68
36 38 39 30 0D 0A 0A 03 1B 47
```

プリンタ制御基板部のLEDランプについて

制御基板に実装されているランプ(LED)は、次の条件時に点滅します。

条 件	ランプ番号	点滅周期	解 除
サーミスタの故障 印字ヘッドに内蔵されている 温度監視用サーミスタの故障	3	0.5秒	印字ヘッドの交換 又は 印字メカニズムの交換
カッタエラー 紙詰まりによるカッタの動作不良	3	0.1秒	紙詰まりの原因を取り除いて 電源を再投入する
ペーパーエンド ロール紙が無い	2	1秒	ペーパーの補充
ヘッドアップ 印字ヘッドがロール紙と密着していない	2	連続	ヘッドアップレバーを操作して ヘッドを下げる

LED1はプリンタが正常動作している場合は、常に点滅しています。

紙送り許容差について

プリンタ単体での紙送り許容差(同一プリンタで同じフォーマットでの印字を行った時の長さの違い)、プリンタ固体間の紙送り許容差(他のプリンタとの同じフォーマットでの印字を行った時の長さの違い)は、 $\pm 5\%$ となっています。

印字中のペーパーエンドについて

印字中にペーパーエンドになった場合は、新しい記録紙をセットして下さい。

記録紙はオートローディング機能により紙送りスイッチの操作なしにセットできますが、最後には必ず紙送りスイッチを操作して下さい。

プリンタはこの紙送りスイッチの操作により記録紙のセットが完了したものと判断し、記録紙の確認後に印字を開始します。

紙送りスイッチを操作しなかった場合、10秒後に記録紙の確認を行い、記録紙有りと認識した場合は、記録紙のセットが完了したものとみなします。

ビットイメージ印字中と拡張モードでの印字中では、ペーパーエンドが復帰すると、最初から印字を再開します。

印字スピードと印字分割について

通常 周囲温度が低いと印字スピードは遅く、周囲温度が高い場合には速くなります。

又、印字ヘッド(サーマルヘッド)の温度を監視しており、温度の上昇に伴い速度も速くなりますが、70を越えると印字を停止します。

(この時データの受信は行いますが、紙送りスイッチによる紙送りは行えません。)

印字ヘッドの温度が60より下がると再び印字動作、紙送り動作を行います。従って最高温度付近では、印字が間欠的になるので印字スピードが遅くなる場合があります。

当プリンタは、印字分割機能(DC2+F)があります。これは電源容量が小さい場合に使用される機能で、全ドットを1度に通电する1分割が10Aクラスの電源が必要になるのに対してこの分割機能を使用して2度あるいは3度に分割して印字し、電源容量が小さくても使用できる様にするものです。

また、最大同時通电ドット数は、384ドットのためこの値以上で通电する場合も印字分割が必要です。印字率25%程度の通常の文章では、印字分割を1として使用していただけますが印字率50%を越える場合には、印字分割を2以上で使用して下さい。

ここで印字率50%とは、印字ヘッドが横1列に448ドットありますからその1/2の224ドット以上を使用する時のことを指します。

具体的には、' - 'の文字を1行の半分以上印字させる。あるいは、ビットイメージで黒のベタ印字をさせる様な時のことです。印字分割制御を行うと、印字に時間がかかるため印字スピードは低下します。又、記録紙を送りながらの印字のため2分割では中央部、3分割では1/3の位置に最大1ドット(0.125mm)の印字ずれを生じる場合があります。

カット動作と印字位置について

カット後の紙詰まりを防止するため、カット後は記録紙先端をカッタ刃より前方へ2mm送ります。

カットフィールド(FS+V+n)によりカット後の紙送りをゼロにした場合には、記録紙先端がカッタ内部へ入り紙詰まりを発生することがあります。

(記録紙の特性、ロール紙の使用による巻き癖、長い印字間隔などによってごく稀に発生するものです。)

カット後の記録紙先端から印字位置までは、約10.2mmです。

カットフィールド(FS+V+n)による制御コードを使用した場合には、10.2+nmmとなります。

電源投入時は、初期値n=2のため12.2mmとなります。(拡張モードでは初期値は0です。)

n=0とした場合、カット後にLFコード、あるいは印字を行い記録紙先端をカッタ刃より前方へ出る様にして下さい。

パーシャルカットでは記録紙中央部に一点を残してカットされます。

記録紙を引っ張り取り去って下さい。

取り去った後の最初の動作は必ず紙送り動作として下さい。印字動作の場合、文字が縮む場合があります。

これは記録紙を引っ張ることでモータとギヤとの関係が停止時と異なるために発生します。LFコード入力後に印字データを入力して下さい。

間欠印字について

印字、停止を繰り返す間欠印字の場合、ギヤのバックラッシュやゴムローラーの弾性の為、モーターの再起動時に印字が繋がらず、印字がつぶれたり、白く線が入る場合があります。

これを防ぐため印字は出来るだけ連続して行い、間欠印字を避けて下さい。

間欠印字の場合には次の印字開始時に紙送りコードを最初に入力して下さい。

バッファフル印字について

入力した印字データをプリントアウトするには通常印字改行コード (0DH) を入力しますが、当プリンタにはバッファフル印字機能があります。

これは、印字バッファに印字データが1行分入力されると自動的に印字するもので、印字改行コードを必要としないものです。

印字を開始する条件は、印字データの最後に文字間スペースが取れなくなった場合と、最小文字 (8 × 16 ドット) がセットできなくなった時です。(残りドット数が8未満)

文字間スペース2ドットにおいて漢字16 × 16フォントの文字データを24文字分入力すると印字バッファの残りが16ドットありますので印字は開始しません。これを印字させるには、印字改行コードを入力するか、25文字目のデータを入力します。25文字目が漢字16 × 16フォントの場合には印字バッファ一杯になり、25文字目を最後の文字として印字動作を開始します。25文字目が漢字の場合には、印字バッファに漢字をセットするスペースが無いので印字を開始し、25文字目は次の行のデータとして記憶されます。

受信バッファフルについて

当プリンタのデータ受信バッファは64Kバイト(65536バイト)あります。

受信バッファフルとは、受信可能バイト数が256バイト未満になってから512バイト以上に増えるまでを言います。

受信バッファは、64Kバイトですがリングバッファ形式となっていますので受信したデータを順次処理していくことにより64Kバイト以上のデータが受信可能です。

表示器について

操作説明書に表示器の表示についての説明があります。操作説明書で確認願います。

制御コードについて

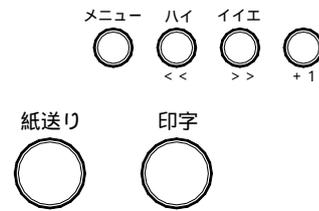
1. 本機の状態はCN3の制御コネクタからの出力で取得することが可能ですが、RS-232Cによる通信で状態を知ることができます。
各出力コードは次のようになっています。

内 容	出力コード	HEXコード
電源 ON	ESC Z NULL	1B _H 5A _H 00 _H
本体側面スイッチ操作終了	ESC K NULL	1B _H 4B _H 00 _H
本体側面スイッチ操作	ESC k NULL	1B _H 6B _H 00 _H
本体発券スイッチ ON 発生	ESC S NULL	1B _H 53 _H 00 _H
本体発券スイッチ OFF 発生	ESC s NULL	1B _H 73 _H 00 _H
出口センサ部用紙 有	ESC X NULL	1B _H 58 _H 00 _H
出口センサ部用紙 無	ESC x NULL	1B _H 78 _H 00 _H
ペーパーエンド発生	ESC E NULL	1B _H 45 _H 00 _H
ペーパーエンド解除	ESC e NULL	1B _H 65 _H 00 _H
ヘッドアップ発生	ESC H NULL	1B _H 48 _H 00 _H
ヘッドアップ解除	ESC h NULL	1B _H 68 _H 00 _H
サーミスタ断線	ESC T NULL	1B _H 54 _H 00 _H
カッターエラー	ESC C NULL	1B _H 43 _H 00 _H
フレーミングエラー	ESC F NULL	1B _H 46 _H 00 _H
オーバーランエラー	ESC O NULL	1B _H 4F _H 00 _H
パリティエラー	ESC P NULL	1B _H 50 _H 00 _H

2. 現象の発生時に3バイトの出力を行います。
3バイトの各データは約10msecの間隔で出力されます。
出力時にDSR信号(ホスト側のDTR信号)が100msec以上“LOW”レベルの時は通信を停止します。従って、ホスト側の状態によっては3バイト未満で終了する場合があります。
3. ETX.SW. が“LOW”レベルとなった時は、本体発券スイッチが押されたときと同じコードを出力し、“HIGH”レベルになった時は、本体発券スイッチOFF発生時の内容を出力します。
EXT.SW. を使用する場合は、本体発券スイッチは使用しないで下さい。また、本体発券スイッチを使用する場合は、ETX.SW. 入力を使用しないで下さい。
4. 本体側面スイッチは日付、時刻修正用のスイッチを意味します。

操作スイッチについて

製品の側面には右図のように紙送り、印字スイッチと日付・時刻修正用のスイッチが設けられています。



1. 紙送りスイッチ

1) 記録紙の空送り

当スイッチの操作で記録紙を空送りできます。

スイッチを押すと約2.5mm送られ、押し続けるとその間紙送りを行います。

2) テスト印字

紙送りスイッチを押しながら電源を投入、又はINITIAL信号入力を行うと、キャラクタセット内のデータをアドレス順に印字（セルフテスト）します。

押し続けている間はセルフテストを行い、押すのを止めるとその時印字している行を印字し終えてから、データ受付状態になります。

ペーパーエンド時、及びヘッドアップ時には行いません。

テスト印字

チェック印字



2. 印字スイッチ

印字スイッチを操作すると、チェック印字を開始します。

チェック印字では、1)プログラムのバージョン、2)現在のモード、3)印字ヘッドのドット切れ、4)現在の印字方向 が確認できます。

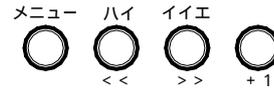
次の条件下では使用出来ません。

- 1) ペーパーエンド時
- 2) ヘッドアップ時
- 3) HEX ダンプ時
- 4) 日付、時刻の修正時
- 5) ホストからのデータを処理中、あるいは印字データが残っている時

3. 日付、時刻修正

[メニュー] を押すと現在時刻を印字し、

2001年03月01日15時13分13秒



再度押すと次ぎの印字を行います。

日付、時刻の修正方法を印字する。

[ハイ] / [<<] と [イイエ] / [>>] 及び [+1] は、各印字に対する応答として使用します。

具体的な日付、時刻の修正方法が操作説明書に記述されていますので参照して下さい。

- 注1) スイッチを操作するとキーモードになり、DTR信号を“LOW”レベルにし、ホストからの送信を禁止します。この状態は、30秒以上スイッチを操作しなければ解除されます。(DTR信号が“HIGH”レベルになり、外部からのデータ受信が可能となります。)
- 注2) 印字や外部データの処理が残っている場合にはスイッチの操作は無効となります。
- 注3) スイッチの操作時にペーパーエンドを発生した場合には、ペーパーエンドが回復するまで引き続きキーモードになります。
- 注4) 印字に使用する時計はデータ外部からの制御コードの入力で行いますが、この入力がない場合には、[メニュー]操作により印字したデータを使用します。
- 注5) スイッチの操作は先端の鋭利なもの(シャープペンシルの先端等)では行わないで下さい。故障の原因となります。ボールペン、あるいはシャープペンシルを使用する場合は、後端のノック側で行ってください。

内臓時計と停電対策用電池について

1. 内臓時計

- | | |
|-------------|----------------------|
| 1) 精度 | 月差 ± 30 秒 |
| 2) 停電対策 | ニッカド充電電池によるバックアップを実施 |
| 3) バックアップ期間 | 1 ヶ月 |

2. 停電対策用電池

- | | |
|---------|--|
| 1) 電池寿命 | 充放電 500 回または 5 年の使用 |
| 2) 充電方法 | フローティング充電方式 (電源が入っている時間が充電時間となります) |
| 3) 注意通常 | プリンタの電源は使用後も切らない様にして下さい。
8 時間の使用で毎日電源を切った場合には、放電時間が充電時間より長い
ために電池を消耗し、使用する時に日付、時刻の修正が必要になる場合が
あります。(電池は 48 時間以上の連続通電で充電されます。) |

3. 電池交換

- 1) プリンタの電源を切る
- 2) 背面カバーを取りはずす
- 3) 電池ユニットのコネクタを抜く
- 4) 電池ユニットを交換
- 5) 電池ユニットのコネクタを取り付ける
- 6) プリンタの電源を入れる
- 7) 日付、時刻の修正を行う

使用方法

各項目の状態確認は、制御用コネクタからの出力やシリアル通信による出力コードで行います。

1. 自動発券方式（発券された券を取り去ると次を発券する）
 - 1) プリンタの電源が投入されたことを確認し、出口部分に券が無い事を確認します。
 - 2) 1枚目を発券します。
この時、カット方法としてパーシャルカットを指定します。
 - 3) 発券された事を確認します。
 - 4) 発券された券を取り去り、出口部分に券が無いと確認された時に次の券を発券します。

2. 手動発券方式（本体の発券スイッチの操作時に発券する）
 - 1) 本体の発券スイッチが押された事を確認します。
 - 2) 発券を開始します。
発券された券は手元に落ちる様になっていますので、カット方法はフルカットを指定します。
（ただし、出口でとどめておきたい場合はパーシャルカットを指定します）
 - 3) 出口部分を券が通過した事を確認して終了となります。

Visual Basic(Ver 5.0/6.0)による印字サンプルプログラム

次のプログラムは、"ナダ電子プリンタ"という漢字を1行と"NADA PRINTER"というANK文字列を1行印字します。このプログラムを実行するには、まずコミュニケーションコントロールとコマンドボタンを含むフォームのコードエディタウィンドウに下のコードを記述します。次に、F5キーを押して実行し、コマンドボタンをクリックします。

(注意) 漢字の印字をサポートしていないプリンタには漢字コードを送信しない(~ 行を削除する)で下さい。

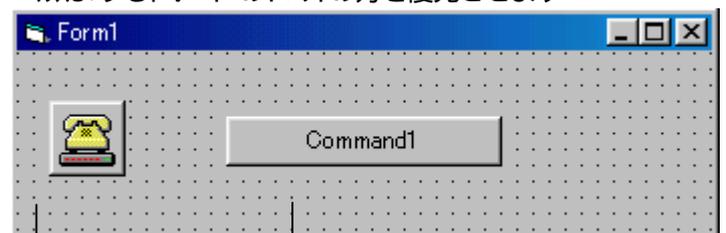
```

Private CanselSend As Boolean           '[ESC]キーで送信中止
Private Sub Command1_Click()
    Dim i As Integer, j As Integer      'For 文カウンタ
    Dim sendData As String             '送信データ

    MSComm1.Settings = "9600,n,8,1"    'ボーレート9600bps、パリティ無し、データ長8ビット、ストップビット1
    MSComm1.CommPort = 1               'COMポートの1を使用します
    MSComm1.PortOpen = True            'COMポートを開きます
    If (MSComm1.DSRHolding = False) Then 'プリンタのDTR信号が初なら送信を中止します
        End
    End If
    sendData = Chr$(&H1B&) & Chr$(&H40&) 'プリンタの初期化
    sendData = sendData & "ナダ電子プリンタ"-----
    sendData = sendData & Chr$(&HD&)    '印字動作-----
    sendData = sendData & Chr$(&HA&)    '1ライン改行-----
    sendData = sendData & "NADA PRINTER"
    sendData = sendData & Chr$(&HD&)    '印字動作
    sendData = sendData & Chr$(&HA&)    '1ライン改行
    For i = 1 To Len(sendData)
        Do While MSComm1.OutBufferCount <> 0 '送信バッファが空になるのを待ちます
            DoEvents
            If (CanselSend = True) Then      '[ESC]キーで中止します
                Exit For
            End If
        Loop
        Do While MSComm1.DSRHolding = False 'プリンタのDTR信号が初になるのを待ちます
            DoEvents
            If (CanselSend = True) Then      '[ESC]キーで中止します
                Exit For
            End If
        Loop
        MSComm1.Output = Mid$(sendData, i, 1) '1文字ずつ送信します
    Next i
    MSComm1.PortOpen = False              'COMポートを閉じます
End Sub
Private Sub Form_KeyDown(KeyCode As Integer, Shift As Integer)
    If (KeyCode = vbKeyEscape) Then      '[ESC]キーを押す
        CanselSend = True
    End If
End Sub
Private Sub Form_Load()
    Form1.KeyPreview = True              'マウスよりもキーボードの入力の方を優先させます
End Sub

```

コミュニケーションコントロールは、Visual Basic の[プロジェクト(P)]メニューの[コンポーネント(O)]をクリックし、“コントロール”にある“Microsoft Comm Control”をチェックする事で使用できる様になります。



コミュニケーションコントロール コマンドボタン

動作しない時について

1. 全般

1)電源を入れても全く動作しない

配線（電源関係）の確認。

電源電圧の確認。

I N I T I A L信号を使用している場合には信号レベルの確認。

2)印字動作中にリセットが働く（イニシャル動作を行う）

電源容量の確認。

電源電圧の確認。

電源付の一部の製品には、印字制限があるものがあります。確認して下さい。

3)スイッチによる紙送りはするが印字しない

記録紙の確認。（サーマル用紙の裏表）

サーマル方式のプリンタではヘッドアップレバーを確認。

パラレル仕様ではS T R B信号の確認。

シリアル仕様では通信プロトコル、データ転送速度が合っているかを確認。

4)記録紙の交換後に印字しない

記録紙の交換後に紙送りスイッチを操作する事で、交換終了としている製品があります。

紙送りスイッチを操作してみてください。

5. 字内容に関して

1)文字が抜ける

パラレル仕様では、B U S Y信号を確認して転送しているかを確認。

シリアル仕様では、D T R信号を確認して転送しているかを確認。

また、D T R信号を確認するタイミングに誤りがないかを確認。

シリアル仕様では、D T R信号の配線を確認。

2)文字が化ける（印字内容が転送データと異なる）

パラレル仕様では、D A T A 0 - 7の配線を確認。

シリアル仕様では、通信プロトコル、データ転送速度が合っているかを確認。

3)同じ文字を2～3度印字する

パラレル仕様では、S T R B信号が同一データに対して複数回入力していないかを確認。

4)印字が薄い

インクリボンを使用するプリンタでは、インクリボンを交換する。

電源電圧、電源容量を確認。

サーマル方式では、記録紙のメーカーにより、印字濃度に差が出る場合があります。

制御コード一覧

名 称	機 能		参照ページ
CAN	データ抹消		- 4
CR	印字改行		- 4
DC4	横倍幅拡大解除		- 4
ETX	最終データコード		- 4
LF	改行		- 5
SO	横倍幅拡大指定		- 5
ESC &	外字登録		- 6
ESC 3	行間スペース量指定		- 6
ESC @	初期化		- 7
ESC A	行間スペース量指定		- 7
ESC ETX	再印字		- 7
ESC G	フルカット		- 7
ESC H	漢字モード解除		- 7
ESC I	印字方向指定		- 8
ESC J	指定量紙送り		- 8
ESC K	漢字モード指定		- 8
ESC N	縦倍幅拡大指定 / 解除		- 8
ESC SI	横倍幅拡大解除		- 9
ESC SO	横倍幅拡大指定		- 9
ESC SP	文字間スペース量指定		- 9
ESC V	カット指定		- 9
ESC W	横倍幅拡大指定 / 解除		- 9
ESC e	縦、横拡大率指定		- 10
ESC g	パーシャルカット		- 10
ESC h	ANK文字フォント指定		- 10
ESC l	印字位置移動		- 10
ESC s	スクリプト指定 / 解除		- 11
ESC n	文字間スペース量指定		- 11
ESC w	縦倍幅拡大指定 / 解除	行間スペース送り禁止	- 11

名 称	機 能	参照ページ
ESC x	行間スペース送り許可	- 12
ESC y	行間スペース量指定	- 12
ESC z	改行数指定	- 12
FS SO	横倍幅拡大指定	- 13
FS DC 4	横倍幅拡大解除	- 13
FS &	漢字モード指定	- 13
FS .	漢字モード解除	- 13
FS E	ヘッド通電時間調整	- 13
FS V	カットフィード	- 14
FS W	4倍角指定 / 解除	- 14
FS e	縦、横拡大率指定	- 14
FS *	ビットイメージの登録 / 印字	- 15
DC 2 D	表示制御 (注意 2)	- 16
DC 2 F	印字分割指定	- 17
DC 2 S	漢字フォント指定	- 17
DC 2 T	内臓時計データ指定	- 18
GS h	バーコード高さ	- 19
GS k	バーコード印字	- 19
GS w	バーコードサイズ	- 20
SUB X	ANK文字フォントの指定	- 21
SUB a	漢字 24 × 24 指定	- 21
SUB b	漢字 16 × 16 指定	- 21

(注意 1) 標準モード時、拡張モード時専用の制御コードがあります。

(注意 2) オプションの表示器付のみ使用可能。

初期値表

機 能	初 期 値
行間スペース量	標準モード時 4ドット(0.5 mm)、拡張モード時 8ドット(1 mm)
文字間スペース量	2ドット
ANK文字フォント指定	8 × 16ドットフォント
漢字フォント指定	24 × 24ドットフォント
拡大指定、スクリプト指定	すべて解除
縦横拡大率	縦1倍、横1倍
印字分割指定	2分割
カットフィード	標準モード時 2 mm, 拡張モード時 0 mm

制御コード解説

CAN	標準モードの場合
〔名称〕	データ抹消
〔コード〕	18 _H
〔機能〕	プリントバッファ内のデータを抹消します。
CAN	拡張モードの場合
〔名称〕	データ抹消
〔コード〕	18 _H
〔機能〕	ページバッファ内のデータを抹消します。
CR	標準モードの場合
〔名称〕	印字改行
〔コード〕	0D _H
〔機能〕	1行分の印字を開始し、設定されている行間ピッチ分を改行します。 プリントバッファ内にデータが無い場合には動作しません。 バッファフル印字機能があるため桁数分のデータを入力される時は、当コードの入力は必要ありません。(1行分のデータが入力されると印字を開始します)
CR	拡張モードの場合
〔名称〕	印字改行
〔コード〕	0D _H
〔機能〕	入力された印字データをページバッファに展開し、設定されている行間ピッチ分を改行します。(展開のみで印字動作は行いません)
DC4	横倍幅拡大解除
〔名称〕	横倍幅拡大解除
〔コード〕	14 _H
〔機能〕	SO、ESC SO、ESC W1、FS SOによる横倍幅拡大指定を解除します。 ESC SI、ESC W0、FS DC4 と同じです。
ETX	最終データコード
〔名称〕	最終データコード
〔コード〕	03 _H
〔機能〕	当コード受信前のデータを処理し、印字します。
〔注意〕	拡張モードのみ使用可能。

L F 標準モードの場合
〔名称〕 改行
〔コード〕 0 A_H
〔機能〕 一行分改行を行います。
改行量は、前回印字によるドットフォント+行間スペース量となります。
電源投入後にANK 8 × 16を印字しその後のL Fの改行量は
16ドット + 4ドット(電源投入時の初期値) = 20ドット
の送りとなります。
行間スペース量を8ドットにし、漢字(24 × 24)の縦倍幅印字を行った後の
L Fは56ドット分の送り(7mm)となります。

L F 拡張モードの場合
〔名称〕 改行
〔コード〕 0 A_H
〔機能〕 一行分改行を行います。
改行量は、現在指定されているANKフォント+行間スペース量となります。
(拡大指定の倍率は影響されません。)
ANK 16 × 24が選択されており、行間スペース送りが許可され、その時の
行間スペース量が8ドットとすると、24 + 8 = 32ドット分の送りとなります。
行間スペース量が禁止されていると24ドット分の送りとなります。
ページバッファ内で改行を行うだけで、改行動作そのものは行いません。

SO 横倍幅拡大指定
〔名称〕
〔コード〕 0 E_H
〔機能〕 以後受信した英数、カナ文字、漢字を横倍幅拡大して印字します。
ESC SO、ESC W1、FS SOと同じです。

ESC &
 [名称]
 [コード]
 [機能]

外字登録

1B_H 26_H <n I> <n 2> <d 1> ~ <d 7 2>

外字登録を行います。

1) <n 1> <n 2> は文字コードを指定します。

指定は漢字 J I S コードの範囲内であれば自由に指定できます。

J I S コード内の空番地を利用して専用文字を作成する、あるいは特定の

J I S コードの文字を他のフォントに変更する事も可能です。

登録する場合の漢字コードはシフト J I S ではなく、J I S コードで行って下さい。

16文字まで登録可能です、同一 J I S コードによる再登録は、登録文字数に加算されません。

17文字以上入力されると、常に最初に登録された文字が上書きされます。

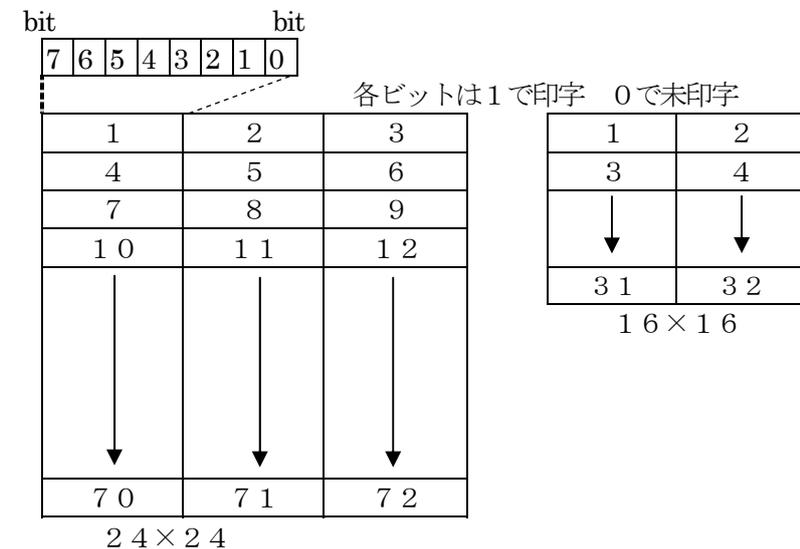
フォントサイズは、登録時の漢字指定により決められます。

2) <d 1>・・・<d 7 2>

フォントのデータです。

漢字 24×24 の指定時は 72 バイトのデータを、

漢字 16×16 の指定時は 32 バイトのデータを入力して下さい。



3) 参考例

J I S コード 3021_H (罍) を他のフォントに変更する。

入力するコードは、

1B_H 26_H 30_H 21_H <d 1> ~ <d 7 2>

印字する場合には、漢字指定を行い 3021_H を選択するか、罍のシフト

J I S コード 889F_H を入力します。

ESC 3
 [名称]
 [コード]
 [機能]

行間スペース量指定

1B_H 33_H <n>

印字後の行間スペース量を指定します。

<n> ≤ FF_H まで指定可能です。

電源投入時の初期値は、

標準モード時 4 ドット (0.5mm)、拡張モード時 8 ドット (1mm) です。

ESC A と同じです。

ESC @
〔名称〕 初期化
〔コード〕 1 B_H 4 0_H
〔機能〕 プリンタを初期化し、各種設定を初期状態にします。
プリンタバッファ内のデータを抹消します。
外字登録、ビットイメージの登録によるデータは抹消せずにそのまま残ります。
〔注意〕 標準モードのみ使用可能。

ESC A
〔名称〕 行間スペース量指定
〔コード〕 1 B_H 4 1_H n
〔機能〕 印字後の行間スペース量を指定します。
n FF_H まで指定可能です。
電源投入時の初期値は、
標準モード時4ドット(0.5 mm) 拡張モード時8ドット(1 mm)です。
ESC 3と同じです。

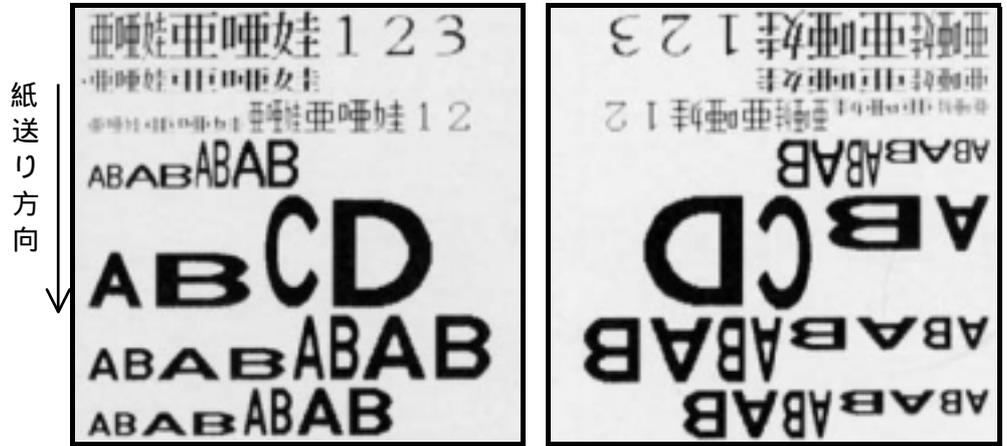
ESC ETX
〔名称〕 再印字
〔コード〕 1 B_H 0 3_H
〔機能〕 前回印字した内容をそのまま印字します。
印字バッファにデータが無い場合は無効となります。
〔注意〕 拡張モードのみ使用可能。

ESC G
〔名称〕 フルカット
〔コード〕 1 B_H 4 7_H
〔機能〕 記録紙をフルカットします。
ESC V0と同じです。

ESC H
〔名称〕 漢字モード解除
〔コード〕 1 B_H 4 8_H
〔機能〕 漢字モードを解除します。
FS . と同じです。

ESC I
〔名称〕
〔コード〕
〔機能〕

印字方向指定
1 B_H 4 9_H n
印字方向（リスタ、テキスト）を指定します。
n = 3 0_H または 0 0_H リスタ印字を指定します。
n = 3 1_H または 0 1_H テキスタ印字を指定します。
電源投入時は DIP SW による指定となります。



テキスト印字

リスタ印字

ESC J
〔名称〕
〔コード〕
〔機能〕

指定量紙送り
1 B_H 4 A_H n
n ドット分の紙送りを行います。
0 0_H n F F_H の範囲で指定出来ます。
印字バッファ内にデータがある場合には、印字後 n ドット分の紙送りを行います。
印字バッファ内にデータが無い場合には、n ドット分の紙送りを行います。
0 0_H を指定した時は、無視されます。

ESC K
〔名称〕
〔コード〕
〔機能〕

漢字モード指定
1 B_H 4 B_H
漢字モードを指定します。
以後 漢字コード2バイトで1文字分となります。
F S & と同じです。

ESC N
〔名称〕
〔コード〕
〔機能〕

縦倍幅拡大指定 / 解除
1 B_H 4 E_H n
英数、カナ文字、漢字の縦倍幅拡大の指定、解除を行います。
n = 3 0_H または 0 0_H 縦倍幅拡大を解除します。
n = 3 1_H または 0 1_H 縦倍幅拡大を指定します。
標準モードの場合は、ESC w と同じです。

ESC SI	
〔名称〕	横倍幅拡大解除
〔コード〕	1BH 0FH
〔機能〕	SO、ESC SO、ESC W1、FS SOによる横倍幅拡大指定を解除します。 DC4、ESC W0、FS DC4と同じです。
ESC SO	
〔名称〕	横倍幅拡大指定
〔コード〕	1BH 0EH
〔機能〕	以後 受信した英数 カナ文字、漢字を横倍幅拡大して印字します。 SO、ESC W1 と同じです。
ESC SP	
〔名称〕	文字間スペース量指定
〔コード〕	1BH 20H n
〔機能〕	文字と文字との間隔をドット単位で指定します。 n はドット単位のスペース量で00H n 08Hとしてください。 電源投入時は2ドットとなっています。 ESC n と同じです。
ESC V	
〔名称〕	カット指定
〔コード〕	1BH 56H n
〔機能〕	フルカット、パーシャルカットの指定を行います。 n = 30Hまたは00H フルカットを行います。(ESC G と同じです) n = 31Hまたは01H パーシャルカットを行います。 (ESC g と同じです)
〔注意〕	記録紙を取り去った後の最初の印字文字が縮む場合があります。 これを防ぐために次の印字開始は改行コード(0AH)を入れて下さい。
ESC W	
〔名称〕	横倍幅拡大指定 / 解除
〔コード〕	1BH 57H n
〔機能〕	英数、カナ文字、漢字の横倍幅拡大の指定、解除を行います。 n = 30Hまたは00H 横倍幅拡大を解除します。 (DC4、ESC SI、ESC W0、FS DC4 と同じです) n = 31Hまたは01H 横倍幅拡大を指定します。 (SO、ESC SO、ESC W1、FS SO と同じです)

ESC e
 [名称] 縦、横拡大率指定
 [コード] 1 C_H 6 5_H n1 n2
 [機能] 文字を n1 n2 で指示された値で拡大します。
 n1 は、縦の倍率を指示します。
 3 1_H n1 3 4_H、または 0 1_H n1 0 4_H
 n2 は、横の倍率を指示します。
 3 1_H n2 3 4_H、または 0 1_H n2 0 4_H
 範囲外は、1として処理します。
 当制御コードによる指定は他の拡大制御コードより優先されます。
 当制御コードで、2倍以上の値を指定し、拡大印字した場合、他の拡大制御コード
 を入力されても無視されます。
 他の拡大制御コードを使用する場合は、当制御コードにより縦、横1倍の指定をし
 なおす必要があります。
 縦、横1倍の時のみ、他の拡大制御コードが使用できます。
 電源投入時の初期値は縦、横 各1倍です。
 [注意] 拡張モードのみ使用可能。

ESC g
 [名称] パーシャルカット
 [コード] 1 B_H 6 7_H
 [機能] 記録紙のパーシャルカット(1点残し)をします。
 ESC V1 と同じです。
 [注意] 記録紙を取り去った後の最初の印字文字が縮む場合があります。
 これを防ぐために次の印字開始は改行コード(0 A_H)を入れて下さい。

ESC h
 [名称] ANK文字フォントの指定
 [コード] 1 B_H 6 8_H n
 [機能] ANK文字のドットフォントの指定を行います。
 n = 3 1_Hまたは0 1_H 8×16ドットフォントを指定します。
 n = 3 2_Hまたは0 2_H 16×16ドットフォントを指定します。
 n = 3 3_Hまたは0 3_H 16×24ドットフォントを指定します。
 n = 3 4_Hまたは0 4_H 24×24ドットフォントを指定します。
 n = 3 5_Hまたは0 5_H 32×32ドットフォントを指定します。
 n = 3 6_Hまたは0 6_H 56×56ドットフォントを指定します。
 n = 3 7_Hまたは0 7_H OCR 16×24ドットフォントを指定します。
 電源投入時は、8×16ドットフォントが指定されています。
 SUB X と同じです。

ESC l
 [名称] 印字位置移動
 [コード] 1 B_H 6 C_H n
 [機能] 次に印字する文字の位置を n mmで指定します。
 n はヘッドのドット端からの位置を示し、0 0_H n 3 7_H
 (55mm)の範囲として下さい。
 範囲外は無効となります。
 20mmの位置から印字したい時には1 4_Hを入力します。
 中央付近での印字時に当制御コードを使用すれば、スペースコードを入力して
 桁の移動をする必要はなく、また決まった位置に印字する時にも使用します。

ESC s
〔名称〕
〔コード〕
〔機能〕

スクリプト指定 / 解除

1 B_H 7 3_H n

文字の右上、右下に印字するスクリプト文字を指定、解除します。

n = 3 0_Hまたは0 0_H スクリプトを解除します。

n = 3 1_Hまたは0 1_H スーパースクリプトを指定します。

n = 3 2_Hまたは0 2_H サブスクリプトを指定します。

A² 文字の上部に印字されるのがスーパースクリプト

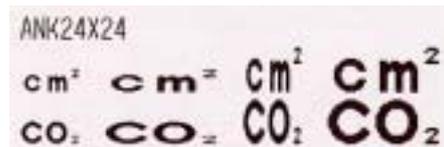
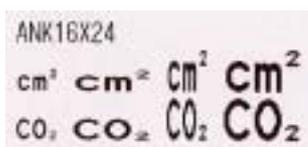
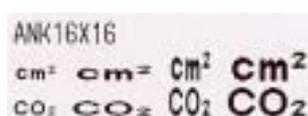
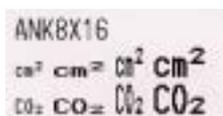
B₂ 文字の下部に印字されるのがサブスクリプト

スクリプトのフォントは8×9ドットのみで、印字可能な文字は0～9です。

従ってスクリプト指定後のデータは3 0_H～3 9_Hとなり、この範囲外はスペースとなります。

指定されている文字フォント、及び倍幅指定により印字位置も移動します。

ANKフォントは8×16、16×16、16×24、24×24のいずれかを選択するようにして下さい。



ESC n
〔名称〕
〔コード〕
〔機能〕

文字間スペース量指定

1 B_H n

文字と文字との間隔をドット単位で指定します。

n はドット単位のスペース量で 0 0_H n 0 8_H として下さい。
電源投入時は 2ドット となっています。

ESC w
〔名称〕
〔コード〕
〔機能〕

標準モードの場合

縦倍幅拡大指定 / 解除

1 B_H 7 7_H n

英数、カナ文字、漢字の縦倍幅拡大の指定、解除を行います。

n = 3 0_Hまたは0 0_H 縦倍幅拡大を解除します。

n = 3 1_Hまたは0 1_H 縦倍幅拡大を指定します。

ESC Nと同じです。

ESC w
〔名称〕
〔コード〕
〔機能〕

拡張モードの場合

行間スペース送り禁止

1 B_H 7 7_H

印字後の行間スペース送りを禁止します。

(行間スペース量をゼロにした時と同じです。)

ESC x
〔名称〕 行間スペース送り許可
〔コード〕 1BH 78H
〔機能〕 印字後の行間スペース送りを許可します。
スペース量は、行間スペース量指定コードによるスペース量となります。
電源投入時は許可の状態です。
〔注意〕 拡張モード時のみ使用可能。

ESC y
〔名称〕 行間スペース量指定
〔コード〕 1BH 79H n1 n2
〔機能〕 印字後の行間スペース量を指定します。
99ドットまでの指定が可能です。
n1 39H、n2 39
12ドットのスペース量を指定する場合は、
1BH 79H 31H 32H となります。
電源投入時は、8ドットです。
〔注意〕 拡張モード時のみ使用可能。

ESC z
〔名称〕 改行数指定
〔コード〕 1BH 7AH n
〔機能〕 n 行の改行を行います。
31H n 39H、または01H n 09H
範囲外は無効となります。
〔注意〕 拡張モード時のみ使用可能。

FS SO [名称] [コード] [機能]	横倍幅拡大指定 1C _H 0E _H 以後 受信した英数 カナ文字、漢字を横倍幅拡大して印字します。 SO、ESC SO、ESC W1 と同じです。
FS DC4 [名称] [コード] [機能]	横倍幅拡大解除 1C _H 14 _H SO、ESC SO、ESC W1、FS SOによる横倍幅拡大指定を解除します。 DC4、ESC SI、ESC W0 と同じです。
FS & [名称] [コード] [機能]	漢字モード指定 1C _H 26 _H 漢字モードを指定します。 以後、漢字コード2バイトで 1文字となります。 ESC K と同じです。
FS . [名称] [コード] [機能]	漢字モード解除 1C _H 2E _H 漢字モードを解除します。 ESC H と同じです。
FS E [名称] [コード] [機能]	ヘッド通電時間調整 1C _H 45 _H n ヘッド通電時間の定格エネルギーに対する比率を選択します。 30 _H n 36 _H 、または 00 _H n 06 _H n = 30 _H または00 _H 75.0% n = 31 _H または01 _H 87.5% n = 32 _H または02 _H 100.0% n = 33 _H または03 _H 112.5% n = 34 _H または04 _H 125.0% n = 35 _H または05 _H 137.5% n = 36 _H または06 _H 150.0% ヘッド通電時間の調整は本コマンド実行後の次の行から有効となります。(指定範囲外は02 _H となります) 電源投入時は n = 02 _H (100%)です。 本コマンドは記録紙の種類による濃度差を調整するものです。

FS V

〔名称〕
〔コード〕
〔機能〕

カットフィード

1 C_H 5 6_H n

カット後の記録紙送りの長さを n mmで指定します。

3 0_H n 3 9_H、または 0 0_H n 0 9_H の範囲内と指定し、この範囲外は 3 9_H として処理します。

3 0_H の時にはカット後の紙送りはせず、範囲内の数値が入力されていると、カット動作後に指定された長さの紙送りを行います。

フルカット、パーシャルカットの両方に有効です。

カットコードの入力前に指定する必要があります。

電源投入時は、標準モードの場合には初期値 2 でカット後に 2mmの紙送りを行います。禁止する場合は、改めて 3 0_H、又は、0 0_H を設定する必要があります。

拡張モードの場合には初期値は 0 でカット後の紙送りは行いません。

FS W

〔名称〕
〔コード〕
〔機能〕

4倍角指定 / 解除

1 C_H 5 7_H n

文字の 4倍角印字の指定、解除を行います。

n = 3 0_H または 0 0_H 4倍角印字を解除します。

n = 3 1_H または 0 1_H 4倍角印字を指定します。

FS e

〔名称〕
〔コード〕
〔機能〕

縦、横拡大率指定

1 C_H 6 5_H n 1 n 2

文字を n 1 n 2 で指示された値で拡大します。

n 1 は、縦の倍率を指示します。

3 1_H n 1 3 4_H、または 0 1_H n 1 0 4_H

n 2 は、横の倍率を指示します。

3 1_H n 2 3 4_H、または 0 1_H n 2 0 4_H

範囲外は、1として処理します。

当制御コードによる指定は他の拡大制御コードより優先されます。

当制御コードで、2倍以上の値を指定し、拡大印字した場合、他の拡大制御コードを入力されても無視されます。

他の拡大制御コードを使用する場合は、当制御コードにより縦、横 1 倍の指定をしない必要があります。

縦、横 1 倍の時のみ、他の拡大制御コードが使用できます。

電源投入時の初期値は縦、横 各 1 倍です。

FS *
 [名称]
 [コード]
 [機能]

ビットイメージの登録/印字

1CH 2AH m n1 n2 d1 ... dn

ビットイメージデータを登録 または 印字を行います。

1) m は動作モードを示します。

m	動作	内 容
61 _H	印字	イメージバッファ上にあらかじめ展開されているビットイメージデータを n1 n2 で指定される領域で印字します。
62 _H	登録	n1 n2 で指定されるライン数分のイメージデータをイメージバッファ上に展開します。
63 _H	登録 印字	n1 n2 で指定されるライン数分のイメージデータをイメージバッファ上に展開し、その後印字します。
64 _H	印字 登録	n1 n2 で指定されるライン数分のイメージデータを1ラインごとに印字すると同時にイメージバッファ上に展開します。
65 _H	印字	n1 n2 で指定されるライン数分のイメージデータを1ラインごとに印字します。

2) n1 n2 は垂直方向の印字ライン数を指定します。

61_H m 64_H の場合

1 n1 n2 1120

01_H n1 n2 0460_H

m = 65_H の場合

1 n1 n2 65535

01_H n1 n2 FFFF_H

3) d1 ~ dn は展開するイメージです。

データ数は 印字ライン数 × 1ライン分のバイト数となります。

bit bit

7	6	5	4	3	2	1	0
---	---	---	---	---	---	---	---

各ビットは1で印字 0で未印字

1	2	56	第1ライン
57	58	112	第2ライン
113	114	168	第3ライン
		56n	第nライン

1ラインは56バイトで構成されます。

320ラインまでビットイメージを展開する時の n1 n2 の値は、

320をHEXコードにすると0140_H ですので、

n1 = 01_H、n2 = 40_H となります。d1 ~ dn の総バイト数は

320 × 56 = 17920バイトとなります。

4) リスタ、テキストの制御について

m が61_H ~ 63_H の場合には、文字と同様にリスタ、テキストの制御も有効です。

m が64_H の場合には入力されるデータを順に印字、登録されます。

リスタ、テキストの制御は有効ではありません。

m が65_H の場合には入力されるデータを順に印字するのみです。

リスタ、テキストの制御は有効ではありません。

5) m = 65_H の時の注意

印字スピードはデータの転送間隔に左右されます。

例えば、転送スピードを1msec 間隔だとすると、1ライン分の転送で56msec

かかり、これは2.2mm/sec (約18ドットライン/秒) の印字速度になります。

印字スピードにより印字濃度差が出る場合があります。

6) 拡張モードの場合には、使用出来る m の値は“e”(65_H)のみです。

この場合は最終コード(ETXコード)が無くても入力されたビットイメージを印字します。

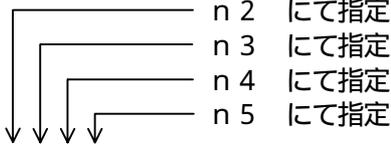
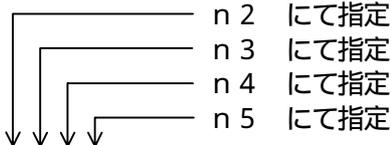
DC2 D
 [名称]
 [コード]
 [機能]

表示制御

12_H 44_H n1 n2 n3 n4 n5

LED表示の制御を行います。

n1 は制御モードを指示し内容によりその後の入力データ数が異なります。

<p>n1 = 6D_H マスター制御 (全桁に関して制御します。) n2 で表示モードを指定します。 n2 = 30_H または 00_H 全桁通常表示 n2 = 31_H または 01_H 全桁消灯 n2 = 32_H または 02_H 全桁点滅</p>
<p>n1 = 6F_H デジット制御 (各桁に関して制御します。) n2, n3, n4, n5 で各桁の表示モードを指定します。</p>  <p>LED表示 n2 ~ n5 = 30_H または 00_H 通常表示 31_H または 01_H 消灯 32_H または 02_H 点滅</p>
<p>n1 = 64_H 表示データ指定 (各桁に関して制御します。) n2, n3, n4, n5 で各桁の表示内容を指定します。</p>  <p>LED表示 n2 ~ n5 の値は30_H ~ 39_H の範囲とします。</p>

[注意]

マスター制御が優先されます。デジット制御が有効なのは、マスター制御で全桁通常表示を指示している時です。また、マスター制御、デジット制御の入力は必要な時のみ入力すれば良く、表示内容の更新に伴い毎回入力する必要はありません。

ヘッドゼロサプレス機能を有し、表示する数値で表示位置が異なります。

	0000 ~ 0009
	0010 ~ 0099
	0100 ~ 0999
	1000 ~ 9999

[例]

“5092”を表示するには

12_H 44_H 6D_H 30_H

12_H 44_H 6F_H 30_H 30_H 30_H 30_H

12_H 44_H 64_H 35_H 30_H 39_H 32_H と入力します。

この後、“0”を点滅させる場合は

12_H 44_H 6F_H 30_H 32_H 30_H 30_H と入力します。

全桁まとめて点滅させる場合は

12_H 44_H 6D_H 32_H と入力します。

DC 2 F

〔名称〕

〔コード〕

〔機能〕

印字分割指定

1 2_H 4 6_H n

印字ヘッドを分割制御します。

3 1_H n 3 4_Hまたは0 1_H n 0 4_Hの範囲内とし、範囲外の指定は電源投入時の初期値となります。

n = 3 1_Hまたは0 1_H 1度にすべて印字ヘッドに通電します。

2 ~ 4分割を指定すると、印字ヘッドへの通電を指定した分割数で制御します。同時通電ドット数の最大は3 8 4ドットですので、これ以下であれば、1度に通電できますが、これを越える場合は分割制御を行って下さい。

印字分割1又は2を指定すると印字速度はディップスイッチの指定した速度のモードとなりますが、印字分割を3以上にすると低速モードになります。

電源投入時の初期値は2分割です。

DC 2 S

〔名称〕

〔コード〕

〔機能〕

漢字フォント指定

1 2_H 5 3_H n

漢字のドットフォントの指定を行います。

n = 3 0_Hまたは0 0_H 2 4 × 2 4ドットを指定。

n = 3 1_Hまたは0 1_H 1 6 × 1 6ドットを指定。

電源投入時は、2 4 × 2 4ドットが指定されています。

DC2 T
 [名称]
 [コード]
 [機能]

内臓時計データ指定

1 2_H 5 4_H n

1) n で次表の内容の動作を指定します。

n	動作	内容
R 5 2 _H	読み出し	内臓時計データを読み出します。 印字データは、当コードの処理により得られたデータを使用します。
X 5 8 _H	年4桁 印字	西暦年4桁を印字します。 印字は下桁の内容により 1990～1999 2000～2089 となります。
Y 5 9 _H	年2桁 印字	西暦下2桁を印字します。 00～99
M 4 D _H	月データ 印字	月のデータ2桁を印字します。 01～12
D 4 4 _H	日データ 印字	日のデータ2桁を印字します。 01～31
H 4 8 _H	時データ 印字	時のデータ2桁を印字します。 00～23
N 4 E _H	分データ 印字	分のデータ2桁を印字します。 00～59
S 5 3 _H	秒データ 印字	秒のデータ2桁を印字します。 00～59

- 2) ヘッドゼロサプレス(上桁が0の場合にスペースに置換える)機能はありません。
 3) 時計データの印字フォントはANKドットフォントの指定が、8×16、
 6×16時には16×16ドットフォントで印字し、それ以外には16×24
 ドットフォントで印字します。
 4) 時計データの横2倍等の拡大は出来ません。

[例]

転送データ(HEX)

(漢字は24×24のフォントが選択されているものとする)

```
18 68 31 12 54 52 12 54 58 2f 12 54 40 2f 12
54 44 2f 12 54 48 2f 12 54 4e 2f 12 54 53 00
20 20 59 45 41 52 2f 4d 4f 4e 54 48 2f 44 41
59 2f 48 4f 55 52 2f 4d 49 4e 2f 53 45 43 00
18 68 33 27 12 54 59 94 4e 12 54 4d 8c 8e 12
54 44 93 fa 12 54 48 8e 9e 12 54 4e 95 aa 12
54 53 95 62 18 68 30 0d 0a 0a 0a
```

印字結果

```
2001/03/01/16/20/53
YEAR/MONTH/DAY/HOUR/MIN/SEC
' 01年03月01日16時20分53秒
```

GS h

[名称]
[コード]
[機能]

バーコードの高さ指定
 1D_H 68_H <n>
 バーコードの印字高さを <n> ドットで指定します。
 00_H ≤ <n> ≤ 60_H (96ドット、12mm)
 00_Hはバーコードの印字を行いません。
 61_H以上は、60_Hとして処理します。
 電源投入時は、10mm (80ドット、50_H) と指定されます。

GS k

[名称]
[コード]
[機能]

バーコード印字
 1D_H 6B_H <n> <d1> <d2> … <dn> NULL
 バーコードの種類を指定し、印字します。
 1) <n> でバーコードの種類を指定します。

<n>		種 類
30 _H	00 _H	UPC-A
31 _H	01 _H	
32 _H	02 _H	JAN13
33 _H	03 _H	JAN8
34 _H	04 _H	CODE39
35 _H	05 _H	ITF
36 _H	06 _H	CODABAR (NW7)

31_H、01_H及び上記値以外の場合、印字動作を行いません。

2) <d> で印字するデータを指定します。

種 類	データ数	チェックデジット
UPC-A	11桁 d1~d11	有 り
JAN13	12桁 d1~d12	有 り
JAN8	7桁 d1~d7	有 り
CODE39	可変 d1~d12	有 り
ITF	可変 d1~d20	無 し
CODABAR	可変 d1~d20	無 し

ITFは必ず偶数桁にして下さい。

データの最後には必ずNULLコード (00_H) を入力して下さい。

例) JAN8 1D_H 6B_H 33_H 31_H 32_H 33_H 34_H 35_H 36_H 37_H 00_H

3) 指定できるコード範囲。

種 類	指定可能コード範囲
UPC-A JAN13 JAN8 ITF	'0' ~ '9'
CODE39	'0' ~ '9'、'A' ~ 'Z'、'SP' '\$' '%' '+' '-' '.' '/'
CODABAR	'0' ~ '9'、 '-' '\$' ':' '/' '.' '+'

4) バーコード印字後、行間スペース量の紙送りを行います。

5) バーコードの高さは一度の指定で12mmまでしか印字できませんが、次の様にすれば12mm以上でも印字できます。

また、左右に通常の文字を印字する事も出来ます。

右の例は次の様に入力して印字させたものです。

(I) CODABARの文字データを入力して印字

(II) 行間スペース量を0としてバーコードデータを印字

(III) バーコードデータを印字

(IV) 行間スペース量を元に戻し規格、ON/NGの文字を印字



注1) バーコードの位置は印字位置指定 (ESC + 1) を利用します。

注2) バーコードの印字前にバーコードの高さ(例の場合10mm)、バーサイズを指定しなければなりません。

注3) 同一行に文字を印字させた時に、バーコードの連続部分に印字の薄い部分が出る場合があります。

GS w

〔名称〕

〔コード〕

〔機能〕

バーコード、バーコードサイズ

1D_H 77_H n1 n2

n1 でナローバーの幅を指定します。

n2 でワイドバーの幅を指定します。

n1、n2とも次の範囲内で指定します。

01_H n 18_H (24ドット、3mm)

00_Hは01_H、19_H以上は18_Hとして処理します。

電源投入時は、n1 = 02_H、n2 = 05_Hと指定されます。

UPC-A、JAN13、JAN8では n1 のみ使用しますが、必ず n2 も入力して下さい。

SUB X
〔名称〕
〔コード〕
〔機能〕

ANK文字フォントの指定

1 A_H 5 8_H n

ANK文字フォントの指定を行います。

n = 3 1_Hまたは0 1_H 8 × 1 6ドットフォントを指定します。
n = 3 2_Hまたは0 2_H 1 6 × 1 6ドットフォントを指定します。
n = 3 3_Hまたは0 3_H 1 6 × 2 4ドットフォントを指定します。
n = 3 4_Hまたは0 4_H 2 4 × 2 4ドットフォントを指定します。
n = 3 5_Hまたは0 5_H 3 2 × 3 2ドットフォントを指定します。
n = 3 6_Hまたは0 6_H 5 6 × 5 6ドットフォントを指定します。
n = 3 7_Hまたは0 7_H OCR 1 6 × 2 4ドットフォントを指定します。

電源投入時は、8 × 1 6ドットフォントが指定されています。

ESC hと同じです。

SUB a
〔名称〕
〔コード〕
〔機能〕

漢字24 × 24指定

1 A_H 6 1_H

漢字のドットフォントを24 × 24ドットに指定します。

DC2 S0と同じです。

SUB b
〔名称〕
〔コード〕
〔機能〕

漢字16 × 16指定

1 A_H 6 2_H

漢字のドットフォントを16 × 16ドットに指定します。

DC2 S1と同じです。

シフト J I S 漢字指定

漢字を印字させる場合には通常 $\boxed{\text{ESC}} + \boxed{\text{K}}$ により漢字モード指定とし、J I S 第一、第二水準の 2 バイトコードにより漢字を印字しますが、エスケープシーケンスを使用しなくても、シフト J I S コードにより直接漢字コードを指定することが出来ます。

例) “漢字” を印字する場合 (内の数字は 1 6 進コードです)

エスケープシーケンスでの設定

$\boxed{\text{1B}} + \boxed{\text{4B}} + \boxed{\text{34}} + \boxed{\text{41}} + \boxed{\text{3B}} + \boxed{\text{7A}} + \boxed{\text{1B}} + \boxed{\text{48}} + \boxed{\text{0D}}$
ESC + K “漢” “字” ESC + H CR

シフト J I S コードでの設定

$\boxed{\text{8A}} + \boxed{\text{BF}} + \boxed{\text{8E}} + \boxed{\text{9A}} + \boxed{\text{0D}}$
“漢” “字” CR

キャラクタ・コード表

				b7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
				b6	0	0	0	0	1	1	1	1	0	0	0	0	1	1	1	1	1	1	1
				b5	0	0	1	1	0	0	1	1	0	0	1	1	0	0	1	1	1	1	1
				b4	0	1	0	1	0	1	0	1	0	1	0	1	0	1	0	1	0	1	1
b3	b2	b1	b0		0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F			
0	0	0	0	0			SP	0	@	P	'	p			SP	-	タ	ミ					
0	0	0	1	1			!	1	A	Q	a	q			。	ア	チ	ム					
0	0	1	0	2		DC2	"	2	B	R	b	r			「	イ	ツ	メ					
0	0	1	1	3	ETX		#	3	C	S	c	s			」	ウ	テ	モ					
0	1	0	0	4		DC4	\$	4	D	T	d	t			、	エ	ト	ヤ					
0	1	0	1	5			%	5	E	U	e	u			・	オ	ナ	ユ					
0	1	1	0	6			&	6	F	V	f	v			ヲ	カ	ニ	ヨ					
0	1	1	1	7			'	7	G	W	g	w			ア	キ	ヌ	ラ					
1	0	0	0	8		CAN	(8	H	X	h	x			イ	ク	ネ	リ					
1	0	0	1	9)	9	I	Y	i	y			ウ	ケ	ノ	ル					
1	0	1	0	A	LF	SUB	*	:	J	Z	j	z			エ	コ	ハ	レ					
1	0	1	1	B		ESC	+	;	K	[k	{			オ	サ	ヒ	ロ					
1	1	0	0	C		FS	,	<	L	¥	l				ヤ	シ	フ	ワ					
1	1	0	1	D	CR	GS	-	=	M]	m	}			ユ	ス	ヘ	ン					
1	1	1	0	E	SO		.	>	N	^	n	~			ヨ	セ	ホ	ゝ					
1	1	1	1	F	SI		/	?	O	_	o	SP			ツ	ソ	マ	。					

漢字コード表の見方

通常数字は、0, 1, 2, …, 7, 8, 9, 10, 11, 12 … となりますが、当コード表では、0, 1, 2, 3, 4, 5, 6, 7, 8, 9, A, B, C, D, E, F, 10, 11, 12 … となります。表1は、ひらがな部のコード表の一部ですが、「ぐ」は、シフトJISでは82AE、JISでは2430 と表すことがわかります。

表1を理解しやすい様に表すと表2の様になり、「ず」は、シフトJISでは82B8、JISでは243A と表すことがわかりました。

<表1>

	シフトJIS	JIS	0 1 2 3	4 5 6 7	8 9 A B	C D E F
	8 2 A E	2 4 3 0	ぐ け げ こ	ご さ ざ し	じ す ず せ	ぜ そ ぞ た

<表2>

シフトJIS	JIS	
8 2 A E	2 4 3 0	ぐ
8 2 A F	2 4 3 1	け
8 2 B 0	2 4 3 2	げ
8 2 B 1	2 4 3 3	こ
8 2 B 2	2 4 3 4	ご
8 2 B 3	2 4 3 5	さ
8 2 B 4	2 4 3 6	ざ
8 2 B 5	2 4 3 7	し
8 2 B 6	2 4 3 8	じ
8 2 B 7	2 4 3 9	す
8 2 B 8	2 4 3 A	ず
8 2 B 9	2 4 3 B	せ
8 2 B A	2 4 3 C	ぜ
8 2 B B	2 4 3 D	そ
8 2 B C	2 4 3 E	ぞ
8 2 B D	2 4 3 F	た

これらのことにより、「神戸市東灘区」は表3の様になります。

<表3>

シフトJIS	JIS	
9 0 5 F	3 F 4 0	神
8 C C B	3 8 4 D	戸
8 E 7 3	3 B 5 4	市
9 3 8 C	4 5 6 C	東
9 3 E 5	4 6 6 7	灘
8 B E 6	3 6 6 8	区

漢字コード表 (J I S 第 1 水準)

	ｼﾞﾀJIS	J I S	0 1 2 3	4 5 6 7	8 9 A B	C D E F
記 号	8 1 3 F	2 1 2 0	、 。	、 ． ． ． ；	； ？ ！ ｀	。 ’ ｀ 〃
	8 1 4 F	2 1 3 0	^ _ \	ゞ 〉 ゞ 〃	全 々 々 〇	— /
	8 1 5 F	2 1 4 0	\ ~	… ‘ ’	“ ” ()	[] []
	8 1 6 F	2 1 5 0	{ }	《 》 「 」	『 』 【 】	+ - ± ×
	8 1 8 0	2 1 6 0	÷ = <	>	°	¥
	8 1 9 0	2 1 7 0	\$ ¢ £ %	# & * @	§	=
	8 1 9 E	2 2 2 0			〒	
号	8 1 A E	2 2 3 0			∧ ∨	¬ ∇
	8 1 B E	2 2 4 0				
	8 1 C E	2 2 5 0	ヨ			
	8 1 D E	2 2 6 0		》		
	8 1 E E	2 2 7 0		‰	# †	‡ ¶
英 ・ 数 字	8 2 4 F	2 3 3 0	0 1 2 3	4 5 6 7	8 9	L M N O
	8 2 5 F	2 3 4 0	A B C	D E F G	H I J K	
	8 2 6 F	2 3 5 0	P Q R S	T U V W	X Y Z	
	8 2 8 0	2 3 6 0	a b c	d e f g	h i j k	l m n o
	8 2 9 0	2 3 7 0	p q r s	t u v w	x y z	
ひ ら が な	8 2 9 E	2 4 2 0	あ あ い	い う え	え お お か	が き ぎ く
	8 2 A E	2 4 3 0	く け げ こ	ご さ ざ し	じ す ず せ	げ そ ぞ た
	8 2 B E	2 4 4 0	だ ち ぢ っ	つ づ て で	と ど な に	ぬ ね の は
	8 2 C E	2 4 5 0	ば ぱ ひ び	ぴ ぷ ぶ ぶ	へ べ ぺ ほ	ぼ ぼ ま み
	8 2 D E	2 4 6 0	む め も ья	や ゆ ゅ よ	よ ら り る	れ ろ わ わ
	8 2 E E	2 4 7 0	み ゑ を ん			
カ タ カ ナ	8 3 3 F	2 5 2 0	ア ア イ	イ ウ エ	エ オ オ カ	ガ キ ギ ク
	8 3 4 F	2 5 3 0	グ ケ ゲ コ	ゴ サ ザ シ	ジ ス ズ セ	ゲ ソ ゾ タ
	8 3 5 F	2 5 4 0	ダ チ チ ッ	ツ ズ テ デ	ト ド ナ ニ	ヌ ネ ノ ハ
	8 3 6 F	2 5 5 0	バ パ ヒ ビ	ピ フ ブ プ	ヘ ベ ペ ホ	ボ ポ マ ミ
	8 3 8 0	2 5 6 0	ム メ モ ャ	ヤ ユ ャ ヨ	ヨ ラ リ ル	レ ロ ヲ ワ
	8 3 9 0	2 5 7 0	ヰ エ ヲ	ヴ カ ケ		
ギ 文 リ シ ア 字	8 3 9 E	2 6 2 0				
	8 3 A E	2 6 3 0				μ
	8 3 B E	2 6 4 0				
	8 3 C E	2 6 5 0				
ロ シ ア 文 字	8 4 3 F	2 7 2 0				
	8 4 4 F	2 7 3 0				
	8 4 5 F	2 7 4 0				
	8 4 6 F	2 7 5 0				
	8 4 8 0	2 7 6 0				
	8 4 9 0	2 7 7 0				
線 枠	8 4 9 E	2 8 2 0				
	8 4 A E	2 8 3 0				
	8 4 B E	2 8 4 0				
	ｼﾞﾀJIS	J I S	0 1 2 3	4 5 6 7	8 9 A B	C D E F

	ㄅJIS	JIS	0 1 2 3	4 5 6 7	8 9 A B	C D E F
ア	889E 88AE 88BE	3020 3030 3040	亜 唾 娃 旭 葦 芦 鯨 粟 裕 安 庵	阿 哀 愛 挨 梓 庄 幹 扱 按 暗 案 闇	始 逢 葵 茜 宛 姐 虹 飴 鞍 杏	穉 惡 握 渥 絢 綾 鮎 或
イ	88BE 88CE 88DE 88EE 893F	3040 3050 3060 3070 3120	夷 委 威 尉 萎 衣 謂 違 稻 茨 芋 鱒 院 陰 隱	惟 意 慰 易 遺 医 井 亥 允 印 咽 員 韻 吋	椅 為 以 伊 域 育 畏 異 因 姻 郁 磯 引 飲	位 依 偉 困 移 維 緯 胃 一 吉 溢 逸 淫 胤 蔭
ウ	893F 894F 895F	3120 3130 3140	碓 白 渦 嘘 雲	右 宇 蔚 蔚 鰻	烏 羽 迂 雨 姥 厩 浦 瓜	卯 鵝 窺 丑 閏 噂 云 運
エ	895F 896F 8980 8990	3140 3150 3160 3170	荏 餌 叡 穎 英 衛 詠 園 堰 奄 宴 艷 苑 菌 遠	嘗 嬰 影 映 銳 液 疫 益 延 怨 掩 援 鉛 駕 塩	曳 栄 永 泳 馱 悦 謁 越 沿 演 炎 焰	洩 瑛 盈 穎 閱 榎 厭 円 煙 燕 猿 縁
オ	8990 899E 89AE	3170 3220 3230	押 旺 横 屋 憶 臆 桶	於 翁 欧 毆 王 卸 牡 乙 俺	汚 甥 凹 央 襖 鶯 鷗 黄 恩 温 穩 音	奧 往 応 岡 沖 荻 億
カ	89AE 89BE 89CE 89DE 89EE 8A3F 8A4F 8A5F 8A6F 8A80 8A90 8A9E 8AAE 8ABE 8ACE 8ADE	3230 3240 3250 3260 3270 3320 3330 3340 3350 3360 3370 3420 3430 3440 3450 3460	伽 伽 佳 加 火 珂 禍 禾 迦 過 霞 蚊 介 会 解 回 魁 晦 械 外 咳 害 崖 垣 柿 蛎 鈎 覚 角 赫 較 櫃 梶 鯽 濁 叶 椀 樺 鞆 粥 刈 苺 苺 完 官 寬 干 汗 漢 澗 漚 莞 觀 諫 貫 巖 玩 癌 眼	可 嘉 夏 嫁 稼 箇 花 苛 俄 峨 我 牙 塊 壞 迴 快 海 灰 界 皆 慨 概 涯 碍 劃 嚇 各 廓 郭 閣 隔 革 割 喝 恰 括 株 兜 竈 蒲 瓦 乾 侃 冠 幹 患 感 慣 環 甘 監 看 還 鑑 間 閑 岩 翫 贖 雁	家 寡 科 暇 茄 荷 華 菓 画 臥 芽 蛾 怪 悔 恢 懷 絵 芥 蟹 開 蓋 街 該 鎧 拡 攪 格 核 学 岳 樂 額 活 渴 滑 葛 釜 鎌 嚙 鴨 寒 刊 勘 勸 憾 換 敢 柑 竿 管 簡 緩 関 陷 韓 館 頑 顔 願	下 化 仮 何 果 架 歌 河 蝦 課 嘩 貨 賀 雅 餓 駕 戒 拐 改 駕 階 貝 凱 効 骸 淫 馨 確 殻 獲 確 笠 顎 掛 轄 且 褐 轄 轄 鯉 栢 茅 萱 姦 卷 喚 堪 歡 桓 棺 款 肝 缶 翰 肝 含 館 丸 岸
キ	8ADE 8AEE 8B3F 8B4F 8B5F 8B6F 8B80	3460 3470 3520 3530 3540 3550 3560	基 奇 嬉 寄 機 帰 毅 軌 輝 飢 騎 祇 義 蟻 誼 黍 却 客 脚 朽 求 汲 泣	岐 希 幾 忌 氣 汽 畿 祈 鬼 龜 偽 儀 議 掬 菊 鞠 虐 逆 丘 久 灸 球 究 窮	揮 机 旗 企 季 稀 紀 既 妓 宜 戲 技 吉 吃 喫 桔 仇 休 及 吸 笈 級 糾 給	伎 危 喜 器 期 棋 棄 起 規 記 貴 疑 擬 欺 儀 疑 橘 詰 砧 杵 宮 弓 急 救 旧 牛 去 居
	ㄅJIS	JIS	0 1 2 3	4 5 6 7	8 9 A B	C D E F

	ㄅJIS	JIS	0 1 2 3	4 5 6 7	8 9 A B	C D E F
キ	8B90 8B9E 8BAE 8BBE 8BCE 8BDE	3570 3620 3630 3640 3650 3660	巨拒拋拳 供俠僑 疆怯恐恭 鏡響饗驚 勤均巾錦 謹近金吟	渠虚許距 兇競共凶 挾教橋況 仰凝堯曉 斤欣欽琴 銀	鋸漁禦魚 協匡卿叫 狂狹矯胸 業局曲極 禁禽筋緊	亨享京強 喬境峽鄉 脅興蕎僅 玉桐秆襟 芹菌衿襟
ク	8BDE 8BEE 8C3F 8C4F	3660 3670 3720 3730	駒具愚虞 掘窟沓 薰訓群軍	九俱句 喰空偶寓 靴轡窪熊 郡	区狗玖矩 隅串櫛 限条栗綠	苦軀驅駢 釧屑屈君 桑鍬勲
ケ	8C4F 8C5F 8C6F 8C80 8C90 8C9E 8CAE 8CBE	3730 3740 3750 3760 3770 3820 3830 3840	契形徑惠 經繼繫罽 劇戟擊激 俟倦健兼 鍵檢權牽 言險頭駿 諺限	卦袞祁 慶慧憩揭 荃荊蚩計 隙桁傑欠 券劍喧圈 犬献研硯 鯨元原巖	係傾刑兄 携敬景桂 詣警輕頸 決潔穴結 堅嫌建憲 絹臬肩見 幻弦減源	啓圭珪型 溪畦稽系 鷄芸迎鯨 血訣月捲 懸拳軒遣 謙賢軒絃 玄現絃絃
コ	8CBE 8CCE 8CDE 8CEE 8D3F 8D4F 8D5F 8D6F 8D80 8D90 8D9E 8DAE	3840 3850 3860 3870 3920 3930 3940 3950 3960 3970 3A20 3A30	湖狐糊乎 伍午吳袴 乞鯉交佼 后喉坑抗 弘恒慌抗 浩港溝甲 腔膏航荒 項香高鴻 告国穀酷 紺良魂	個古呼固 股胡孤虎 娛後御悟 侯候倖光 垢好孔孝 拘控攻昂 皇硬稿糠 行衡講貢 剛劫号合 鵠黑獄漉 困坤壘婚	姑孤己庫 誇跨鈷雇 梧檣瑚暮 公功効勾 宏工巧巷 晃更杭校 紅紘絞網 購郊醉鉞 壕拷濠豪 腰甌忽惚 恨懇昏昆	弧戸故枯 顧鼓五互 語誤護翻 厚口向康 幸広庚洪 梗構江肱 耕考肯降 砵鋼閤克 轟麴狹刻 骨狹狹混 根梱梱痕
サ	8DAE 8DBE 8DCE 8DDE 8DEE 8E3F 8E4F 8E5F	3A30 3A40 3A50 3A60 3A70 3B20 3B30 3B40	些挫采 袞坐災 歳濟災 材罪財 咋搾昨 察擗撮 傘參山 酸餐斬暫	佐又峻嵯 債催再最 犀碎砦祭 坂阪堺神 柵窄策索 擦札殺薩 慘撒散棧 残	左差查沙 哉塞妻宰 齋細菜裁 肴咲崎埼 錯桜鮭筵 雜阜鯖笏 燦珊産算	磋砂詐鎖 彩才採裁 載際劑在 碯鷺作削 匙鷺冊刷 鏘鮫皿晒 纂蚕讚贊
シ	8E5F 8E6F 8E80 8E90	3B40 3B50 3B60 3B70	姉姿子屍 死氏獅祉 諮資賜雌	仕仔伺 市師志思 私糸紙紫 飼齒事似	使刺司史 指支孜斯 肢脂至視 侍兒字寺	嗣四士始 施旨枝止 詞詩試誌 慈持時時
	ㄅJIS	JIS	0 1 2 3	4 5 6 7	8 9 A B	C D E F

	ㄅJIS	JIS	0 1 2 3	4 5 6 7	8 9 A B	C D E F
シ	8E9E 8EAE 8EBE 8ECE 8EDE 8EEE 8F3F 8F4F 8F5F 8F6F 8F80 8F90 8F9E 8FAE 8FBE 8FCE 8FDE 8FEE 903F 904F 905F 906F	3C20 3C30 3C40 3C50 3C60 3C70 3D20 3D30 3D40 3D50 3D60 3D70 3E20 3E30 3E40 3E50 3E60 3E70 3F20 3F30 3F40 3F50	次滋治 式識鳴竺 疾質実部 斜煮社紗 酌积錫若 腫趣酒首 宗就州 襲讐蹴 汁洪獸 術述俊 潤盾純 書薯升 勝匠床廠 庄沼消 樵紹肖 粧紹肖 鐘鐘障 擾条杖 拭植殖 娠寢審 秦紳臣 壬尋甚	爾璽痔磁 軸穴零七 篠偲柴芝 者謝車遮 寂弱惹主 儒受呪寿 修愁拾洲 輯週酋酬 縱重銃叔 峻春瞬竣 巡遵醇順 諸助叙女 召哨商唱 彰承抄招 涉湘燒焦 莒蔣蕉衝 鞘上丈丞 淨狀疊穰 燭織職色 心慎振新 芯薪親診 尽腎訊迅	示而耳自 叱執失嫉 屢蕊縞舍 蛇邪借勺 取守手朱 授樹綬需 秀秋終繡 集醜什住 夙宿淑祝 舜駿准祝 処初所暑 序徐恕鋤 嘗獎妾娼 掌捷昇昌 照症訟証 裳冗剩城 乘冗剩城 蒸讓釀錠 觸食蝕辱 晋森榛浸 身辛進針 陣	蒔辭汐鹿 室悉湿漆 写射捨赦 尺杓灼爵 殊狩珠種 囚収周蒐 習臭舟從 充十從戎 縮肅塾熟 旬楯殉淳 曙渚庶緒 除傷償 宵將小 昭晶松 礁祥称 詳象賞 場壤嫌 囑埴飾 尻伸信 深申疹 震人仁刃
ス	906F 9080 9090 909E	3F50 3F60 3F70 4020	逗吹垂帥 瑞髓崇嵩 澄摺寸	推水炊睡 数枢趨雞	粹翠筭諏 据杉栢管	須酢囹厨 醉錐錘隨 頗雀裾
セ	909E 90AE 90BE 90CE 90DE 90EE 913F 914F	4020 4030 4040 4050 4060 4070 4120 4130	整星晴棲 誓請逝醒 石積籍績 窃節說雪 扇撰栓梅 織羨腺 前善漸然	世瀨畝是 栖正清牲 青静齐税 脊責赤跡 絶舌蝉仙 泉浅洗染 舛船薦詮 全禅繕膳	凄制勢姓 生盛精聖 脆隻席惜 蹟碩切拙 先千占宣 潜煎煽旋 賤踐選遷 糲	征性成政 声製西誠 戚斥昔析 接撰折設 專尖川戰 穿箭線 錢銑閃鮮
ソ	914F 915F 916F 9180 9190 919E 91AE	4130 4140 4150 4160 4170 4220 4230	狙疏疎礎 双叢倉喪 操早曹巢 草莊葬蒼 臟葳贈 属賊族統	祖租粗素 壮奏爽宋 槍槽漕燥 藻装走送 造促側則 卒袖其揃	噌蘇塑岨 組蘇訴阻 層匠忽想 争瘦相窓 遭鎗霜騷 即息捉束 存孫尊損	措曾曾楚 迦鼠僧創 搜掃挿搔 糟総綜聰 像增憎俗 測足速 村遜遜
タ	91AE 91BE	4230 4240	太汰訖唾	墮妥惰打	柁舵楫陀	他多堆 馱驛体
	ㄅJIS	JIS	0 1 2 3	4 5 6 7	8 9 A B	C D E F

	ㄅJIS	JIS	0 1 2 3	4 5 6 7	8 9 A B	C D E F
夕	9 1 C E 9 1 D E 9 1 E E 9 2 3 F 9 2 4 F 9 2 5 F	4 2 5 0 4 2 6 0 4 2 7 0 4 3 2 0 4 3 3 0 4 3 4 0	对耐岱带 退逮隊黛 宅托挾拓 叩但達 丹单嘆坦 胆蛋誕鍛	待怠態戴 鯛代台大 沢濯琢託 辰奪脱巽 担探旦歎 团壇彈断	替泰滯胎 第醜題鷹 鐸濁諾茸 豎迥泔谷 淡湛炭短 暖檀段男	腿苔袋貸 淹灌卓啄 胤蛸只 狸鱈樽誰 端筆綻耽 談
子	9 2 5 F 9 2 6 F 9 2 8 0 9 2 9 0 9 2 9 E 9 2 A E 9 2 B E	4 3 4 0 4 3 5 0 4 3 6 0 4 3 7 0 4 4 2 0 4 4 3 0 4 4 4 0	弛恥智池 逐秩室茶 註耐鑄駐 帖帳庁 聽脹腸蝶 沈珍賃鎮	痴稚置致 嫡着中仲 檣瀦猪芋 弔張彫微 調謀超跳 陳	蜘遲馳築 宙忠抽昼 著貯丁兆 懲挑暢朝 銚長頂鳥	值知地 畜竹筑蓄 柱注虫衷 凋喋寵 潮牒町眺 勅抄直朕
ツ	9 2 B E 9 2 C E 9 2 D E	4 4 4 0 4 4 5 0 4 4 6 0	槻佃漬柘 釣鶴	津墜椎 辻蔦綴鏢	槌追鎚痛 椿漬坪壺	通塚梅捆 孀紬爪吊
テ	9 2 D E 9 2 E E 9 3 3 F 9 3 4 F 9 3 5 F	4 4 6 0 4 4 7 0 4 5 2 0 4 5 3 0 4 5 4 0	亭低 悌抵挺提 邸鄭釘 徹撒轍迭 点伝殿澱	停偵荆貞 梯汀碇禎 鼎泥摘擢 鉄典填天 田電	呈堤定帝 程締艇訂 敵滴的笛 展店添纏	底庭廷弟 諦蹄逋 適鎬溺哲 甜貼転顛
ト	9 3 5 F 9 3 6 F 9 3 8 0 9 3 9 0 9 3 9 E 9 3 A E 9 3 B E 9 3 C E	4 5 4 0 4 5 5 0 4 5 6 0 4 5 7 0 4 6 2 0 4 6 3 0 4 6 4 0 4 6 5 0	登菟賭途 凍刀唐塔 盜淘湯涛 董蕩藤 動同堂導 得徳洗特 鳶苦寅酉	都鍍砥砾 塘套宕鳥 灯燈当痘 討膳豆踏 憧撞洞瞳 督禿篤毒 滯噸屯惇	堵塗妬屠 努度土奴 嶋悼投搭 禱等答筒 逃透鐙陶 童胴萄道 独読析橡 敦沌豚遁	徒斗杜渡 怒倒党冬 東桃棒棟 糖統到働 頭騰鬪匿 銅峠鴉届 凸突椹届 頓吞曇鈍
ナ	9 3 D E 9 3 E E	4 6 6 0 4 6 7 0	奈那内乍 軟難汝	凧薙謎灘	捺鍋檣馴	縄啜南楠
ニ	9 3 E E 9 4 3 F	4 6 7 0 4 7 2 0	二 如尿葦	尼弍迓匂 任妊忍認	賑肉虹廿	日乳入
ヌ	9 4 3 F	4 7 2 0			濡	
ネ	9 4 3 F 9 4 4 F	4 7 2 0 4 7 3 0	念捻撚燃	粘	襦祢寧	葱猫熱年
ノ	9 4 4 F 9 4 5 F	4 7 3 0 4 7 4 0	農覗蚤	乃迺之	埜囊惱濃	納能腦膿
	ㄅJIS	JIS	0 1 2 3	4 5 6 7	8 9 A B	C D E F

	ㄅJIS	JIS	0 1 2 3	4 5 6 7	8 9 A B	C D E F
モ	96BE 96CE 96DE	4C40 4C50 4C60	茂 妄 孟 毛 尤 戾 勑 貫	猛 盲 網 耗 問 悶 紋 門	蒙 儲 木 默 刃	摸 模 目 空 勿 餅
ヤ	96DE 96EE	4C60 4C70	矢 厄 役 約	藥 訛 躍 靖	也 冶 夜 柳 薺 鏗	爺 耶 野 弥
ユ	96EE 973F 974F	4C70 4D20 4D30	諭 輸 唯 涌 猶 猷 由	佑 優 勇 友 祐 裕 誘 遊	宥 幽 悠 憂 邑 郵 雄 融	愈 油 癒 揖 有 柚 湧 夕
ヨ	974F 975F 976F 9780	4D30 4D40 4D50 4D60	譽 輿 預 傭 熔 用 窯 羊 沃 浴 翌 翼	幼 妖 容 庸 耀 葉 蓉 要 淀	揚 搖 擁 曜 謠 踊 遙 陽	予 余 与 楊 樣 洋 溶 養 慾 抑 欲
ラ	9780 9790	4D60 4D70	乱 卵 嵐 欄	羅 螺 裸 濫 藍 蘭 覽	来 莱 頼 雷	洛 絡 落 酪
リ	9790 979E 97AE 97BE 97CE	4D70 4E20 4E30 4E40 4E50	痢 裏 裡 琉 留 硫 粒 寮 料 梁 涼 緑 倫 厘 林	里 離 陸 律 隆 竜 龍 侶 獵 療 瞭 稜 淋 熾 琳 臨	利 吏 履 李 率 立 莅 掠 慮 旅 虜 了 糧 良 諒 遼 輪 隣 鱗 麟	梨 理 璃 略 劉 流 溜 亮 僚 兩 凌 量 陵 領 力
ル	97CE 97DE	4E50 4E60	類			瑠 罌 淚 累
レ	97DE 97EE 983F	4E60 4E70 4F20	令 伶 例 齡 曆 歷 列 蓮 連 鍊	冷 勵 嶺 伶 劣 烈 裂 廉	玲 礼 苓 鈴 恋 憐 漣 煉	隸 零 靈 麗 簾 練 聯
ロ	983F 984F 985F	4F20 4F30 4F40	楼 榔 浪 漏 論	呂 魯 櫓 炉 牢 狼 籠 老	賂 路 露 勞 聾 蠅 郎 六	婁 廊 弄 朗 麓 祿 肋 録
ワ	985F 986F	4F40 4F50	倭 和 話 腕 湾 碗 腕	歪 賄 脇 惑	梓 鷺 互 巨	鰐 詫 藁 蕨
	ㄅJIS	JIS	0 1 2 3	4 5 6 7	8 9 A B	C D E F

漢字コード表 (J I S 第 2 水準)

	ㇿJIS	J I S	0 1 2 3	4 5 6 7	8 9 A B	C D E F
一	9 8 9 E	5 0 2 0	弌 𠄎 丕			
丨	9 8 9 E	5 0 2 0		个 𠄎		
丶	9 8 9 E	5 0 2 0		、 井		
丿	9 8 9 E	5 0 2 0			丿 乂 乖 乘	
乙	9 8 9 E	5 0 2 0				亂
丩	9 8 9 E 9 8 A E	5 0 2 0 5 0 3 0	舒			丩 豫 𠄎
二	9 8 A E	5 0 3 0	式 于 亞	亟		
亠	9 8 A E	5 0 3 0		亠 亢 京	毫 亶	
人	9 8 A E 9 8 B E 9 8 C E 9 8 D E 9 8 E E 9 9 3 F 9 9 4 F	5 0 3 0 5 0 4 0 5 0 5 0 5 0 6 0 5 0 7 0 5 1 2 0 5 1 3 0	仞 𠄎 仞 价 佩 佰 侑 伴 俚 倚 倨 倔 偃 假 會 偕 僉 僊 傳 監 儕 儔 儕	伉 佚 估 佛 來 侖 儘 倪 倪 控 倅 倅 修 偈 做 倅 儂 僖 僞 僥 儻 儻 儻 儻	从 仍 佻 佗 佇 佻 俟 俎 俘 俛 俶 倡 倩 倅 僇 偷 傀 倅 僭 僭 僮 價 儻	仄 仆 仞 仗 侈 侏 佗 佻 俑 俚 俚 佻 俾 俯 們 倆 傳 儻 傲 儻 儻 儻 儻
儿	9 9 4 F	5 1 3 0			儿 兀 兒	兌 兔 競 競
入	9 9 5 F	5 1 4 0	兩 兪			
八	9 9 5 F	5 1 4 0	兮 冀			
冂	9 9 5 F	5 1 4 0		冂 回 册 冉	冂 冂 冂 冕	
冃	9 9 5 F 9 9 6 F	5 1 4 0 5 1 5 0	寫 冃			冃 冤 冠 冃
冫	9 9 6 F	5 1 5 0	冫 决	冫 冲 冰 况	冽 涸 凉 凜	
几	9 9 6 F 9 9 8 0	5 1 5 0 5 1 6 0	凰			几 處 凧 凭
凵	9 9 8 0	5 1 6 0	凵 函			
刀	9 9 8 0 9 9 9 0 9 9 9 E	5 1 6 0 5 1 7 0 5 2 2 0	刃 剗 劊 剔 剪 剗 辦	刊 刌 刎 刑 剩 劊 劊 劊	刪 刮 劊 劊 劊 劊 劊 劊	劊 劊 劊 劊 劊 劊 劊 劊
	ㇿJIS	J I S	0 1 2 3	4 5 6 7	8 9 A B	C D E F

	ㄉㄤJIS	J I S	0 1 2 3	4 5 6 7	8 9 A B	C D E F
力	9 9 9 E 9 9 A E	5 2 2 0 5 2 3 0	勛 勁 勸	劫 券 勁 勅	勗 勞 勳 勸	飭 勳 勳 勳
勹	9 9 A E	5 2 3 0	勹 匆 匈	匍 匍 匍 匍		
匕	9 9 A E	5 2 3 0			匕	
匚	9 9 A E	5 2 3 0			匚 匣 匯	匱 匱
匚	9 9 A E	5 2 3 0				匚 區
十	9 9 B E	5 2 4 0	卅 卅 卅 卅	卂 準		
卜	9 9 B E	5 2 4 0		卜		
卩	9 9 B E	5 2 4 0		卩	卮 卮 卮 卷	
厂	9 9 B E 9 9 C E	5 2 4 0 5 2 5 0	厥 厥 厥			厂 厖 厖 厦
厶	9 9 C E	5 2 5 0	厶	參 纂		
又	9 9 C E	5 2 5 0		雙 叟	曼 變	
口	9 9 C E 9 9 D E 9 9 E E 9 A 3 F 9 A 4 F 9 A 5 F 9 A 6 F 9 A 8 0 9 A 9 0	5 2 5 0 5 2 6 0 5 2 7 0 5 3 2 0 5 3 3 0 5 3 4 0 5 3 5 0 5 3 6 0 5 3 7 0	呀 听 吭 吼 咒 呻 咀 嗽 咫 晒 咤 啞 哇 啣 啞 喟 啞 啞 喘 啞 嗔 嘔 嗽 噫 噤 嘯 啞 嚼 嚼 嚼 嚼	吮 吮 吮 吝 咄 附 咆 哇 咄 高 吟 哥 售 啜 啜 啜 啣 單 啼 喃 噴 嗷 嗽 嘛 噪 嚙 嚙 嚙 嚙 嚙 嚙 嚙	叮 叨 呖 咏 呵 咎 呖 咸 啞 咬 哦 唏 唔 哽 啞 啞 啞 啞 喻 喇 啞 啞 啞 啞 啞 啞	叭 叭 吁 咩 啞 呱 呷 咩 哄 哈 咨 啞 哭 哺 啞 啞 啞 啞 啞 啞 啞 啞 啞 嚙 嚙 嚙 嚙
口	9 A 9 0 9 A 9 E	5 3 7 0 5 4 2 0	圈 國 圍	圓 團 圖 晉	口 囗 囗 囗 園	囗 囗 囗
土	9 A 9 E 9 A A E 9 A B E 9 A C E 9 A D E	5 4 2 0 5 4 3 0 5 4 4 0 5 4 5 0 5 4 6 0	坩 垂 垩 坡 埒 埒 埒 埒 埒 埒 埒 埒 埒 埒 埒 埒 埒 埒 埒 埒	坩 坩 坩 坩 坩 坩 坩 坩 坩 坩 坩 坩 坩 坩 坩 坩	坩 坩 坩 坩 坩 坩 坩 坩 坩 坩 坩 坩 坩 坩 坩 坩	坩 坩 坩 坩 坩 坩 坩 坩 坩 坩 坩 坩 坩 坩 坩 坩
士	9 A D E	5 4 6 0	壯	壺 壹 壺 壺	壽	
夕	9 A D E	5 4 6 0			夕	
	ㄉㄤJIS	J I S	0 1 2 3	4 5 6 7	8 9 A B	C D E F

	ㄉㄞJIS	JIS	0 1 2 3	4 5 6 7	8 9 A B	C D E F
女	9 A D E	5 4 6 0			女 婁	
夕	9 A D E	5 4 6 0				夕 夢 夥
大	9 A D E 9 A E E	5 4 6 0 5 4 7 0	夭 卒 夸 夾	奇 奕 奘 奎	奚 奘 奢 奠	夫 奧 獎 奩
女	9 B 3 F 9 B 4 F 9 B 5 F 9 B 6 F	5 5 2 0 5 5 3 0 5 5 4 0 5 5 5 0	奸 妁 妝 娑 娜 娉 甥 媽 媽 嫗 嫦 孃 孃 孀	佞 佞 妣 妲 婀 姪 婉 嫩 嫩 嫖 嫻 嫻	姆 姨 姜 妍 娶 婢 婪 媚 嬌 嬋 嬖 嬖	妊 姚 娥 娟 媪 媾 媿 媿 媿 媿 媿 媿
子	9 B 6 F	5 5 5 0	子	孕 孚 孛 孛	孩 孰 孛 孛	學 孛 孛
宀	9 B 6 F 9 B 8 0 9 B 9 0	5 5 5 0 5 5 6 0 5 5 7 0	它 宦 宸 寃 寶	寇 崔 寔 寐	寤 實 寢 寢	宀 寥 寫 寰 寶
寸	9 B 9 0	5 5 7 0	尅 將 專	對		
小	9 B 9 0	5 5 7 0		尔 尠		
尢	9 B 9 0	5 5 7 0		尢	尢	
尸	9 B 9 0 9 B 9 E	5 5 7 0 5 6 2 0	屨 屨 屨	屬	尸 尹 屨	屨 屨 屨
屮	9 B 9 E	5 6 2 0		屮		
山	9 B 9 E 9 B A E 9 B B E 9 B C E	5 6 2 0 5 6 3 0 5 6 4 0 5 6 5 0	岬 岷 岷 岷 峯 嶺 崑 崔 嶺 嶺 嶺 嶺	此 岑 峽 峇 峙 峽 峽 岬 嶺 嶺 嶺 嶺 嶺 嶺 嶺	屹 岌 岑 岔 岬 峭 嶺 嶺 岬 嶺 嶺 嶺 嶺 嶺 嶺 嶺	岬 岬 岬 岬 岬 岬 岬 岬 岬 岬 岬 岬 岬 岬 岬 岬
彡	9 B C E	5 6 5 0				彡
工	9 B D E	5 6 6 0	巫			
己	9 B D E	5 6 6 0	己 卮			
巾	9 B D E 9 B E E	5 6 6 0 5 6 7 0	帟 幟 幟 幣 幣	帟 帟 帟 帟	帶 帷 幄 幟	幟 幟 幟 幟
干	9 B E E	5 6 7 0		干 井		
幺	9 B E E	5 6 7 0		幺 麼		
	ㄉㄞJIS	JIS	0 1 2 3	4 5 6 7	8 9 A B	C D E F

	ㄅJIS	JIS	0 1 2 3	4 5 6 7	8 9 A B	C D E F
广	9 B E E 9 C 3 F	5 6 7 0 5 7 2 0	廖 廣 廡	廚 廛 廢 廡	广 庠 廁 廂 廡 廛 廬 廡	廈 廡 廡 廳 廳
廴	9 C 3 F	5 7 2 0				廴 廴
廾	9 C 4 F	5 7 3 0	廾 弃 莽 彘	彘		
弋	9 C 4 F	5 7 3 0		弋 弑		
弓	9 C 4 F	5 7 3 0		弓	弩 弭 弮 弮	彈 彌 彎 彎
彡	9 C 5 F	5 7 4 0	彡 彡 彡 彡			
彳	9 C 5 F 9 C 6 F	5 7 4 0 5 7 5 0	徙 徙 徠 徠	彳 衍 徯 徯	徯 徯 徯 徯	很 徑 徇 從
心	9 C 6 F 9 C 8 0 9 C 9 0 9 C 9 E 9 C A E 9 C B E 9 C C E 9 C D E 9 C E E	5 7 5 0 5 7 6 0 5 7 7 0 5 8 2 0 5 8 3 0 5 8 4 0 5 8 5 0 5 8 6 0 5 8 7 0	怙 恂 怙 恚 協 恆 恍 恣 悄 悛 悖 悵 惘 慍 愕 慙 愠 愠 愧 慚 慙 慙 慙 慙 慙 慙 慙 慙 慙 慙 慙	忖 忖 忖 忖 怵 怵 怵 怵 恃 恤 恂 恬 悛 悛 悛 悛 愠 愠 愠 愠 慙 慙 慙 慙 慙 慙 慙 慙 慙 慙 慙 慙	忖 忖 忖 忖 忖 忖 忖 忖	惠 忿 怡 恠 恠 恠 恠 恠 惧 恠 恠 恠 恠 恠 恠 恠
戈	9 C E E 9 D 3 F	5 8 7 0 5 9 2 0	戛 戛 戛	戮 戰 戲 戮	戈 戊 戊	戍 戔 戔
戶	9 D 3 F	5 9 2 0			扁	
手	9 D 3 F 9 D 4 F 9 D 5 F 9 D 6 F 9 D 8 0 9 D 9 0 9 D 9 E 9 D A E	5 9 2 0 5 9 3 0 5 9 4 0 5 9 5 0 5 9 6 0 5 9 7 0 5 A 2 0 5 A 3 0	扌 扌 扌 扌 扌 扌 扌 扌	扌 扌 扌 扌 扌 扌 扌 扌	扌 扌 扌 扌 扌 扌 扌 扌	扌 扌 扌 扌 扌 扌 扌 扌
攴	9 D A E 9 D B E	5 A 3 0 5 A 4 0	攴 攴 攴 攴	攴 攴 攴 攴	攴 攴 攴 數	攴 攴 攴 斂 斂 斂
斗	9 D B E 9 D C E	5 A 4 0 5 A 5 0	斛			斛
	ㄅJIS	JIS	0 1 2 3	4 5 6 7	8 9 A B	C D E F

	ㄉㄞ JIS	J I S	0 1 2 3	4 5 6 7	8 9 A B	C D E F
斤	9 D C E	5 A 5 0	斫 斲			
方	9 D C E	5 A 5 0	旃	旆 旒 旌 旄	旆 旌 旄	
无	9 D C E	5 A 5 0			无	无
日	9 D C E 9 D D E 9 D E E 9 E 3 F	5 A 5 0 5 A 6 0 5 A 7 0 5 B 2 0	昃 昃 昃 昃 昃 昃 昃 昃 昃 昃 昃 昃 昃 昃 昃 昃	昃 昃 昃 昃 昃 昃 昃 昃 昃 昃 昃 昃 昃 昃 昃 昃	昃 昃 昃 昃 昃 昃 昃 昃 昃 昃 昃 昃 昃 昃 昃 昃	昃 昃 昃 昃 昃 昃 昃 昃 昃 昃 昃 昃 昃 昃 昃 昃
日	9 E 3 F	5 B 2 0			日 曳 曷	
月	9 E 3 F 9 E 4 F	5 B 2 0 5 B 3 0	朧 霸			朧 朧 朧 朧
木	9 E 4 F 9 E 5 F 9 E 6 F 9 E 7 0 9 E 9 0 9 E 9 E 9 E A E 9 E B E 9 E C E 9 E D E 9 E E E 9 F 3 F 9 F 4 F	5 B 3 0 5 B 4 0 5 B 5 0 5 B 6 0 5 B 7 0 5 C 2 0 5 C 3 0 5 C 4 0 5 C 5 0 5 C 6 0 5 C 7 0 5 D 2 0 5 D 3 0	朧 朧 朧 朧 朧 朧 朧 朧	朧 朧 朧 朧 朧 朧 朧 朧	朧 朧 朧 朧 朧 朧 朧 朧	朧 朧 朧 朧 朧 朧 朧 朧
欠	9 F 4 F 9 F 5 F	5 D 3 0 5 D 4 0	歛 歛 歛 歛	歛	歛 盜 歛 飲	歛 歛 歛 歛
止	9 F 5 F	5 D 4 0		歸		
歹	9 F 5 F 9 F 6 F	5 D 4 0 5 D 5 0	殮 殮 殮 殮	歹 殮	歹 殮 殮 殮	殮 殮 殮 殮
殸	9 F 6 F	5 D 5 0		殸 殷 殷	殸	
毋	9 F 6 F	5 D 5 0			毋 毓	
毛	9 F 6 F 9 F 8 0	5 D 5 0 5 D 6 0	麾 毳		毳	毳 毫 毳 毳
氏	9 F 8 0	5 D 6 0	氓			
	ㄉㄞ JIS	J I S	0 1 2 3	4 5 6 7	8 9 A B	C D E F

	㇏JIS	JIS	0 1 2 3	4 5 6 7	8 9 A B	C D E F
气	9 F 8 0	5 D 6 0	气	氛 氫 氣		
水	9 F 8 0 9 F 9 0 9 F 9 E 9 F A E 9 F B E 9 F C E 9 F D E 9 F E E E 0 3 F E 0 4 F E 0 5 F E 0 6 F	5 D 6 0 5 D 7 0 5 E 2 0 5 E 3 0 5 E 4 0 5 E 5 0 5 E 6 0 5 E 7 0 5 F 2 0 5 F 3 0 5 F 4 0 5 F 5 0	汾 汨 汜 沒 油 泛 混 洌 浣 涓 浚 淦 涸 淆 淬 湮 荷 渙 潏 滿 渝 游 澗 溥 滂 溟 潁 漾 漓 滃 澎 瀟 濂 潦 濱 濮 濂 瀉 瀾 瀾 漱 灑	沐 泄 決 泓 汨 洩 衍 浚 浹 浙 涎 淞 淌 淨 淒 滢 渾 渣 湫 溪 溘 滉 溷 溉 灌 滄 滸 澆 潺 潛 澁 澳 澣 澡 澤 瀋 濺 瀑 養 灣	汞 汕 汙 汪 沂 沽 泗 洄 沂 洶 沍 洽 洸 涕 濤 涅 淹 淅 淺 淙 淤 渫 淥 湍 淳 滓 滷 溯 滄 滾 漿 滲 漱 澀 澇 潛 潛 澹 瀆 濇 濟 瀏 濾 瀛 瀚	沍 沚 沁 沛 沮 沱 沾 洙 洵 洳 泗 洌 淵 涵 淇 淦 淪 淮 渭 滢 渺 涵 渤 澇 滔 滕 澇 滯 漲 滌 潭 激 潼 潘 濕 濬 瀾 濘 瀦 瀝 瀘 瀟
火	E 0 6 F E 0 8 0 E 0 9 0 E 0 9 E	5 F 5 0 5 F 6 0 5 F 7 0 6 0 2 0	烙 焉 烽 焜 熨 熨 熬 爛 燹 燿 燦	炙 炒 炯 焙 煥 熙 熙 烹 熾 燒 燉 爐 爛 爨	炯 炬 炸 炳 煦 煢 煌 煖 燔 燎 燠 燉	炮 烟 休 蒸 煬 熏 燻 熄 燧 燧 燧
爪	E 0 9 E	6 0 2 0		爭	爬 爰 爲	
爻	E 0 9 E	6 0 2 0			爻	俎
爿	E 0 9 E E 0 A E	6 0 2 0 6 0 3 0	牋 牘			爿 牋 牘
牛	E 0 A E	6 0 3 0	牝 牯	犁 犁 犛 犛	犛 犛 犛	
犬	E 0 A E E 0 B E E 0 C E	6 0 3 0 6 0 4 0 6 0 5 0	狎 狒 狒 狼 猥 猥 獒 獒	狡 狹 狷 倏 默 獬 獬 獨	猯 猯 猜 猯 獬 獸 獵 獻	豺 狃 狃 狃 狃 猴 獬 猯 獬
王	E 0 C E E 0 D E E 0 E E	6 0 5 0 6 0 6 0 6 0 7 0	玻 珀 珥 珥 瑁 瑜 瑩 瑰	珞 璠 琅 瑯 瑣 瑪 瑤 瑾	琥 珥 珥 珥 璋 璞 璧 瓊	珈 玳 玳 玳 瑕 璵 瑟 璠 瓏 瓏 瓏
瓜	E 1 3 F	6 1 2 0	瓠 瓣			
瓦	E 1 3 F E 1 4 F	6 1 2 0 6 1 3 0	甝 甝 甝	甝 甝 甝 甝	甝 甝 甝 甝	甝 甝 甝 甝
甘	E 1 4 F	6 1 3 0	嘗			
生	E 1 4 F	6 1 3 0		甝		
用	E 1 4 F	6 1 3 0		甝		
	㇏JIS	JIS	0 1 2 3	4 5 6 7	8 9 A B	C D E F

	㇏JIS	JIS	0 1 2 3	4 5 6 7	8 9 A B	C D E F
田	E 1 4 F E 1 5 F	6 1 3 0 6 1 4 0	畧 畫 畧 畧	𦉳 畧 𦉳 𦉳 當 疆 疇 疇	畧 畧 畧 畧 疊 疊 疊	畧 畧 畧 畧
疒	E 1 5 F E 1 6 F E 1 8 0 E 1 9 0 E 1 9 E	6 1 4 0 6 1 5 0 6 1 6 0 6 1 7 0 6 2 2 0	痲 疔 疔 疔 痲 痲 痲 痲 癩 癩 癩 癩 癩	疔 疔 疔 疔 痲 痲 痲 痲 癩 癩 癩 癩	疔 疔 疔 疔 癩 癩 癩 癩 癩 癩 癩 癩	疔 疔 疔 疔 癩 癩 癩 癩 癩 癩 癩 癩
𦉳	E 1 9 E	6 2 2 0	𦉳 𦉳	發		
白	E 1 9 E	6 2 2 0		皂 兒 𦉳	皐 皎 皓 皓	皙 皚
皮	E 1 9 E E 1 A E	6 2 2 0 6 2 3 0	皸 輝 皸			皸 皸
皿	E 1 A E	6 2 3 0	盂	盂 盂 盂 盂	盂 盂 盂 盂	盂
目	E 1 A E E 1 B E E 1 C E E 1 D E	6 2 3 0 6 2 4 0 6 2 5 0 6 2 6 0	眇 眩 眇 眞 眇 眇 眇 眇 眇 眇	眇 眇 眇 眇 眇 眇 眇 眇	眇 眇 眇 眇 眇 眇 眇 眇	眇 眇 眇 眇 眇 眇 眇 眇 眇 眇 眇 眇
矛	E 1 D E	6 2 6 0	矜			
矢	E 1 D E	6 2 6 0	矣	矮		
石	E 1 D E E 1 E E E 2 3 F	6 2 6 0 6 2 7 0 6 3 2 0	砗 砗 砗 砗 砗 砗 砗 砗 砗 砗 砗	砗 砗 砗 砗 砗 砗 砗 砗 砗 砗 砗 砗	砗 砗 砗 砗 砗 砗 砗 砗 砗 砗 砗 砗	砗 砗 砗 砗 砗 砗 砗 砗 砗 砗 砗 砗
示	E 2 3 F E 2 4 F	6 3 2 0 6 3 3 0	祕 祕 祕 祕	禩 禩 禩 禩	禩 禩 禩 禩	禩 禩 禩 禩
禺	E 2 4 F	6 3 3 0			禺	禺
禾	E 2 4 F E 2 5 F E 2 6 F	6 3 3 0 6 3 4 0 6 3 5 0	秬 秬 秬 秬 秬 秬 秬 秬 秬 秬 秬	稍 稭 稭 稭 秬 秬	稭 稭 稭 稭	稭 稭 稭 稭 稭 稭 稭 稭
穴	E 2 6 F E 2 8 0	6 3 5 0 6 3 6 0	窶 窶 窶 窶	窶 窶 窶 窶	窶 窶 窶 窶	窶 窶 窶 窶
立	E 2 8 0 E 2 9 0	6 3 6 0 6 3 7 0	竝 竭 竝	竝	竝 竝 竝 竝	竝 竝 竝 竝
竹	E 2 9 0	6 3 7 0	筴	筴 筴 筴 筴	筴 筴 筴 筴	筴 筴 筴 筴
	㇏JIS	JIS	0 1 2 3	4 5 6 7	8 9 A B	C D E F

	ㄅJIS	JIS	0 1 2 3	4 5 6 7	8 9 A B	C D E F
竹	E 2 9 E E 2 A E E 2 B E E 2 C E E 2 D E	6 4 2 0 6 4 3 0 6 4 4 0 6 4 5 0 6 4 6 0	筐 筭 筍 箇 篋 箬 笠 簞 篩 箕 簣 篲 簣 簣 簣 籊 籊	笋 筌 筌 筌 筍 篋 篋 篋 籊 籊 籊 籊 籊 籊 籊 籊	筍 筌 筌 筌 筍 籊 籊 籊 籊 籊 籊 籊 籊 籊 籊 籊	筱 箴 筮 箴 篋 籊 籊 籊 籊 籊 籊 籊 籊 籊 籊 籊
米	E 2 D E E 2 E E	6 4 6 0 6 4 7 0	糝 粃 粃 粽 糝 糝	粃 粃 粃 粃 糝 糝 糝 糝	粃 粃 粃 粃 糝 糝 糝 糝	粃 粃 粃 粃 糝 糝 糝 糝
糸	E 2 E E E 3 3 F E 3 4 F E 3 5 F E 3 6 F E 3 8 0 E 3 9 0	6 4 7 0 6 5 2 0 6 5 3 0 6 5 4 0 6 5 5 0 6 5 6 0 6 5 7 0	紂 紂 紂 絨 絮 絨 絨 絨 絨 絨 絨 縲 縲 縲 縲 縲 縲 縲 縲 縲 縲 縲 縲	素 綢 紕 紕 經 綉 條 紕 縣 綸 紕 紕 縱 縲 縲 縲 縲 縲 縲 縲	繼 紕 紕 紕 紕 紕 紕 紕 紕 紕 紕 紕 紕 紕 紕 紕	紕 紕 紕 紕 紕 紕 紕 紕 紕 紕 紕 紕 紕 紕 紕 紕
缶	E 3 9 0 E 3 9 E	6 5 7 0 6 6 2 0	罇 罇 罇	罇 罇		缸 缺
网	E 3 9 E E 3 A E	6 6 2 0 6 6 3 0	罇 罇 罇	罇 罇	罇 罇 罇 罇	罇 罇 罇 罇
羊	E 3 A E E 3 B E	6 6 3 0 6 6 4 0	羸 羸	羸 羸 羸	羸 羸 羸 羸	羸 羸 羸 羸
羽	E 3 B E	6 6 4 0	翊 翠	翊 翊 翊	翊 翊 翊 翊	翊
耂	E 3 B E	6 6 4 0				耂 耂 耂
耂	E 3 C E	6 6 5 0	耂 耂 耂	耂 耂		
耳	E 3 C E E 3 D E	6 6 5 0 6 6 6 0	聳 聳 聳	聳 聳	聳 聳 聳 聳	聳 聳 聳 聳
聿	E 3 D E	6 6 6 0		聿 聿	聿 聿	
肉	E 3 D E E 3 E E E 4 3 F E 4 4 F E 4 5 F	6 6 6 0 6 6 7 0 6 7 2 0 6 7 3 0 6 7 4 0	胛 胛 胛 胛 胛 胛 胛 胛 胛 胛 胛 胛 胛 胛 胛 胛	胛 胛 胛 胛 胛 胛 胛 胛 胛 胛 胛 胛 胛 胛 胛 胛	胛 胛 胛 胛 胛 胛 胛 胛 胛 胛 胛 胛 胛 胛 胛 胛	胛 胛 胛 胛 胛 胛 胛 胛 胛 胛 胛 胛 胛 胛 胛 胛
臣	E 4 5 F	6 7 4 0			臧	
至	E 4 5 F	6 7 4 0			臺 臻	
	ㄅJIS	JIS	0 1 2 3	4 5 6 7	8 9 A B	C D E F

	ㄅㄆㄇ	J I S	0 1 2 3	4 5 6 7	8 9 A B	C D E F
白	E 4 5 F E 4 6 F	6 7 4 0 6 7 5 0	與 舊			與 昇 春 舅
舌	E 4 6 F	6 7 5 0	舍 舐	舖		
舟	E 4 6 F E 4 8 0	6 7 5 0 6 7 6 0	艦 艦 艦 艦	舩 舫 舫 舫	舫 舫 舫 舫	舫 舫 舫 舫
艮	E 4 8 0	6 7 6 0		艱		
色	E 4 8 0	6 7 6 0		艷		
艸	E 4 8 0 E 4 9 0 E 4 9 E E 4 A E E 4 B E E 4 C E E 4 D E E 4 E E E 5 3 F E 5 4 F E 5 5 F	6 7 6 0 6 7 7 0 6 8 2 0 6 8 3 0 6 8 4 0 6 8 5 0 6 8 6 0 6 8 7 0 6 9 2 0 6 9 3 0 6 9 4 0	苜 苟 苜 苜 苜 苜 苜 苜 莪 莪 莪 莪 莪 莪 莪 莪	苜 苜 苜 苜 苜 苜 苜 苜	艾 苻 苻 苻 苻 苻 苻 苻	艾 苻 苻 苻 苻 苻 苻 苻
虎	E 5 5 F	6 9 4 0			虎 虎 虎 號	虧
虫	E 5 5 F E 5 6 F E 5 8 0 E 5 9 0 E 5 9 E E 5 A E E 5 B E	6 9 4 0 6 9 5 0 6 9 6 0 6 9 7 0 6 A 2 0 6 A 3 0 6 A 4 0	蚩 蚪 蚩 蚩 蚩 蚪 蚩 蚩	蚩 蚪 蚩 蚩 蚩 蚪 蚩 蚩	蚩 蚪 蚩 蚩 蚩 蚪 蚩 蚩	蚩 蚪 蚩 蚩 蚩 蚪 蚩 蚩
血	E 5 B E	6 A 4 0			衄 衄	
行	E 5 B E	6 A 4 0			衄 衄	衄 衄
衣	E 5 B E E 5 C E E 5 D E E 5 E E E 6 3 F	6 A 4 0 6 A 5 0 6 A 6 0 6 A 7 0 6 B 2 0	衾 衾 衾 衾 衾 衾 衾 衾 衾 衾 衾 衾 衾 衾 衾 衾 衾 衾 衾 衾	衾 衾 衾 衾 衾 衾 衾 衾 衾 衾 衾 衾 衾 衾 衾 衾 衾 衾 衾 衾	衾 衾 衾 衾 衾 衾 衾 衾 衾 衾 衾 衾 衾 衾 衾 衾 衾 衾 衾 衾	衾 衾 衾 衾 衾 衾 衾 衾 衾 衾 衾 衾 衾 衾 衾 衾 衾 衾 衾 衾
西	E 6 3 F	6 B 2 0			西 覃 覈 羈	
見	E 6 3 F	6 B 2 0				覓 覓 覓 覓
	ㄅㄆㄇ	J I S	0 1 2 3	4 5 6 7	8 9 A B	C D E F

	ㄅJIS	JIS	0 1 2 3	4 5 6 7	8 9 A B	C D E F
見	E 6 4 F	6 B 3 0	覲 覲 覲 覲	覺 覽 覲 觀		
角	E 6 4 F	6 B 3 0			觚 觜 觥 觥	觴 觸
言	E 6 4 F E 6 5 F E 6 6 F E 6 8 0 E 6 9 0 E 6 9 E	6 B 3 0 6 B 4 0 6 B 5 0 6 B 6 0 6 B 7 0 6 C 2 0	訐 訐 訐 訐 訐 誣 誣 誣 訐 誣 誣 誣 誣 鞫 鞫 鞫 誣 鞫 鞫 鞫	訥 訥 訥 訥 誣 誣 誣 誣 誣 諷 諷 諷 謾 謾 謾 謾 謾 譽 譽 讀	詒 詆 詈 詈 誣 諄 諄 諄 詞 譽 謚 謚 譏 譏 證 證	訕 訕 訕 訕 詭 詭 詭 詭 謬 謬 謬 謬 譏 譏 譏 譏 譏 譏 譏 譏
谷	E 6 9 E E 6 A E	6 C 2 0 6 C 3 0	谿			訝 谿
豆	E 6 A E	6 C 3 0	豈 豌 豎	豐		
豕	E 6 A E	6 C 3 0		豕 豕 豬		
豸	E 6 A E E 6 B E	6 C 3 0 6 C 4 0	貔 貔 貔		豸 豸 豸 豸	豸 豸 豸 豸
貝	E 6 B E E 6 C E	6 C 4 0 6 C 5 0	賤 賤 賤 賤 賤 賤	賈 賈 賈 賈 賈 賈 賈 賈	貳 貳 貳 賈 賈 賈 賈 賈	賈 賈 賈 賈 賈 賈 賈 賈
赤	E 6 C E E 6 D E	6 C 5 0 6 C 6 0	赭			赭
走	E 6 D E	6 C 6 0	走 走 走	趙		
足	E 6 D E E 6 E E E 7 3 F E 7 4 F	6 C 6 0 6 C 7 0 6 D 2 0 6 D 3 0	跟 跟 跟 跟 蹇 蹇 蹇 蹇 蹇 蹇 蹇 蹇	跂 跂 跂 跂 踉 踉 踉 踉 蹻 蹻 蹻 蹻 蹻 蹻 蹻 蹻	跂 跂 跂 跂 跂 跂 跂 跂 蹻 蹻 蹻 蹻 蹻 蹻 蹻 蹻	跂 跂 跂 跂 蹻 蹻 蹻 蹻 蹻 蹻 蹻 蹻 蹻 蹻 蹻 蹻
身	E 7 4 F E 7 5 F	6 D 3 0 6 D 4 0	軀 軀		躬	軀 軀 軀 軀
車	E 7 5 F E 7 6 F E 7 8 0	6 D 4 0 6 D 5 0 6 D 6 0	輶 輶 輶 輶 輶 輶 輶 輶 輶 輶 輶 輶	輶 輶 輶 輶 輶 輶 輶 輶 輶 輶 輶 輶	輶 輶 輶 輶 輶 輶 輶 輶 輶 輶 輶 輶	輶 輶 輶 輶 輶 輶 輶 輶 輶 輶 輶 輶
辛	E 7 8 0	6 D 6 0	辜	辟 辣 辟 辟		
辵	E 7 8 0 E 7 9 0 E 7 9 E E 7 A E	6 D 6 0 6 D 7 0 6 E 2 0 6 E 3 0	迓 迓 迓 迓 迓 迓 迓 迓 迓 迓 迓 迓	逕 逕 逕 逕 逕 逕 逕 逕 邊 邊 邊 邊	辵 辵 辵 辵 逕 逕 逕 逕 逕 逕 逕 逕	逕 逕 逕 逕 逕 逕 逕 逕 逕 逕 逕 逕
	ㄅJIS	JIS	0 1 2 3	4 5 6 7	8 9 A B	C D E F

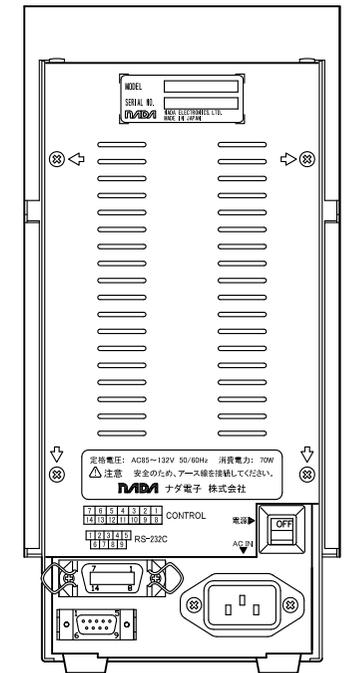
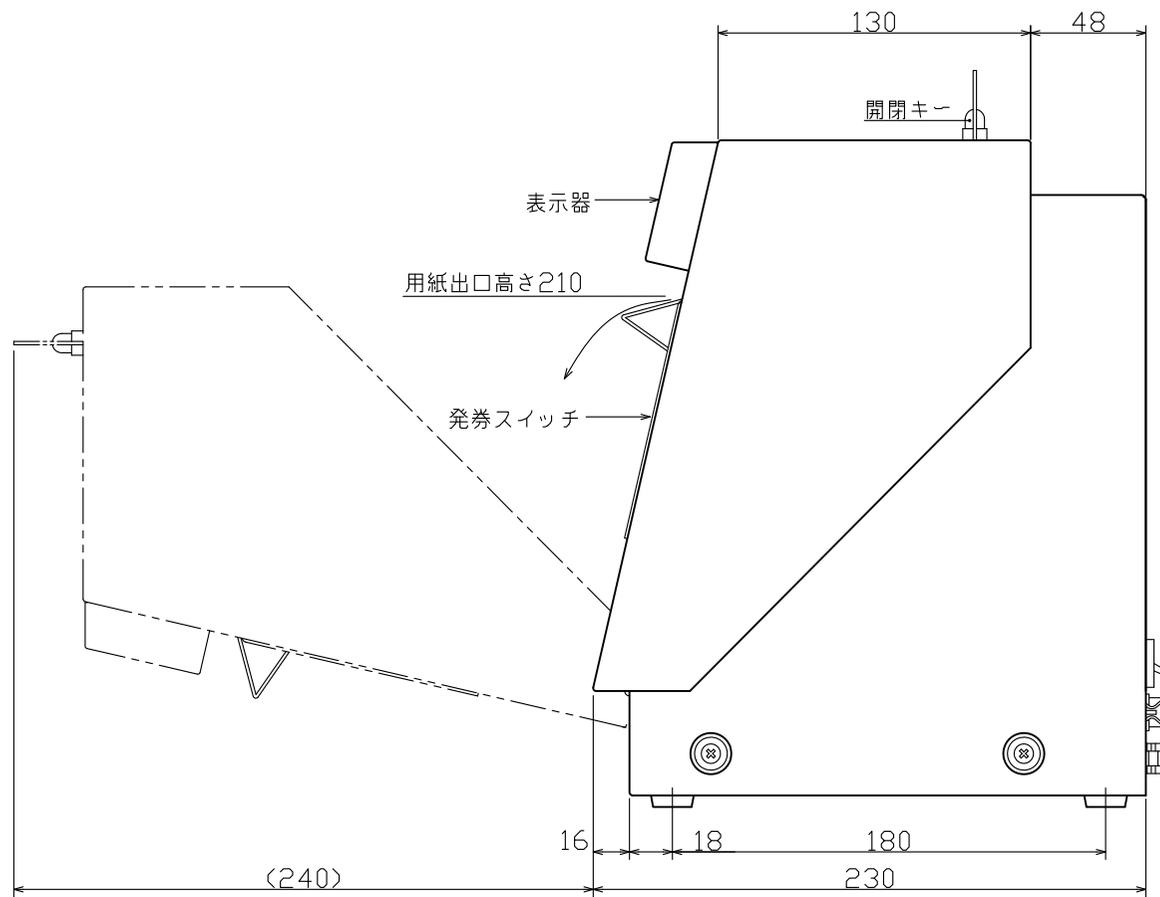
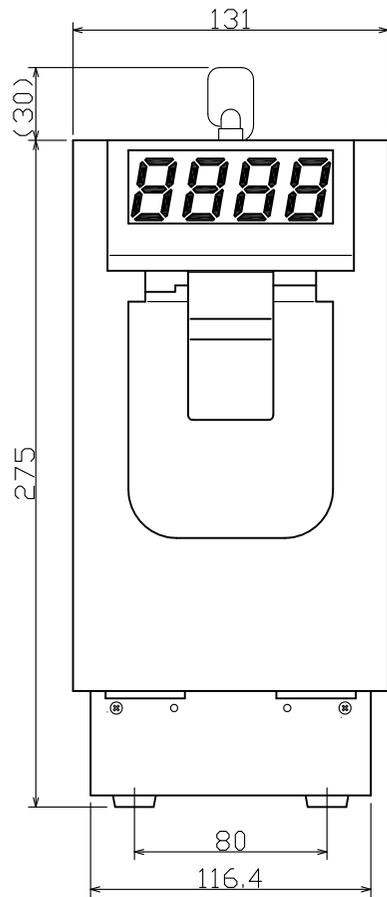
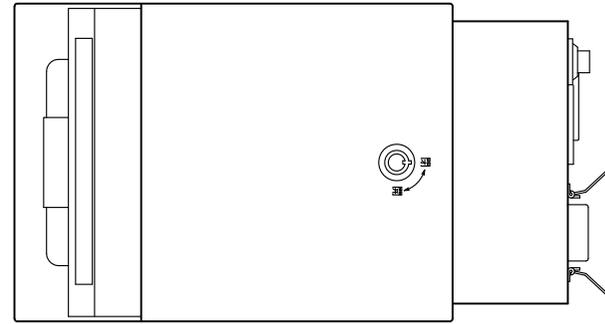
	ㄅJIS	JIS	0 1 2 3	4 5 6 7	8 9 A B	C D E F
邑	E 7 A E E 7 B E	6 E 3 0 6 E 4 0	鄒 鄙 鄆 鄰	邨	邨 邱 邵 郢	郤 扈 郭 鄂
酉	E 7 B E E 7 C E	6 E 4 0 6 E 5 0	醫 醢 醪 醕	酃 酖 醜 酘 醙 醜 醜 釁	酥 酪 醕 醜	醋 醉 醜 醜
采	E 7 C E	6 E 5 0			秣 釋	
里	E 7 C E	6 E 5 0			釐	
金	E 7 C E E 7 D E E 7 E E E 8 3 F E 8 4 F E 8 5 F E 8 6 F	6 E 5 0 6 E 6 0 6 E 7 0 6 F 2 0 6 F 3 0 6 F 4 0 6 F 5 0	釵 鈿 鈞 鈿 鈹 鈺 銜 銖 銚 銜 銜 銜 銜 銜 銜 銜 銜 銜 銜 銜 銜 銜 銜 銜 銜 銜 銜 銜	鈔 鈔 鈔 鈔 鈔 鈔 鈔 鈔	鈔 鈔 鈔 鈔 鈔 鈔 鈔 鈔	鈔 鈔 鈔 鈔 鈔 鈔 鈔 鈔
門	E 8 6 F E 8 8 0 E 8 9 0	6 F 5 0 6 F 6 0 6 F 7 0	閔 閔 閔 閔 關 關 關 關	閔 閔 閔 閔	閔 閔 閔 閔 閔 閔 閔 閔	閔 閔 閔 閔 閔 閔 閔 閔
阜	E 8 9 0 E 8 9 E	6 F 7 0 7 0 2 0	陝 陟 陟	阡 阨 阮 阨 陟 陟 陟 陟	陟 陟 陟 陟 陟 陟 陟 陟	陟 陟 陟 陟 陟 陟 陟 陟
隶	E 8 A E	7 0 3 0	隶 隸			
隹	E 8 A E	7 0 3 0	隹 隹	雋 雉 雍 襍	雜 霍 雕	
雨	E 8 A E E 8 B E	7 0 3 0 7 0 4 0	霽 霽 霽 霖	霽 霽 霽 霽	電 霽 霽 霽 霽	霄 霽 霽 霽 霽 霽 霽 霽
青	E 8 C E	7 0 5 0	靜			
非	E 8 C E	7 0 5 0	靠			
面	E 8 C E	7 0 5 0	皦 靦	靦		
革	E 8 C E E 8 D E	7 0 5 0 7 0 6 0	鞞 鞞 鞞 鞞	鞞 鞞 鞞 鞞 鞞 鞞 鞞 鞞	鞞 鞞 鞞 鞞 鞞 鞞	鞞 鞞 鞞 鞞
韋	E 8 D E	7 0 6 0			韋 韋	
韭	E 8 D E	7 0 6 0				韭 韭 韭
音	E 8 D E E 8 E E	7 0 6 0 7 0 7 0	韶 韻			竟
	ㄅJIS	JIS	0 1 2 3	4 5 6 7	8 9 A B	C D E F

	ㄅJIS	JIS	0 1 2 3	4 5 6 7	8 9 A B	C D E F
頁	E 8 E E E 9 3 F	7 0 7 0 7 1 2 0	頤 頤 頤 頤	頤 頤 頤 頤	頤 頤 頤 頤	頤 頤 頤
風	E 9 3 F	7 1 2 0		颯 颯 颯 颯	颯 颯 颯	
食	E 9 3 F E 9 4 F E 9 5 F	7 1 2 0 7 1 3 0 7 1 4 0	餹 餹 餹 餹 饑 饒 饒 饒	餹 餹 餅 餅	饒 饒 饒 饒	饒 饒 饒 饒 饒 饒 饒 饒
首	E 9 5 F	7 1 4 0		馘 馘		
香	E 9 5 F	7 1 4 0		馥		
馬	E 9 5 F E 9 6 F E 9 8 0	7 1 4 0 7 1 5 0 7 1 6 0	駁 駁 駁 駁 駁 駁 駁 駁	馭 馭 馭 馭 馭 馭 馭 馭	馭 馭 馭 馭 馭 馭 馭 馭	馭 馭 馭 馭 馭 馭 馭 馭
骨	E 9 8 0 E 9 9 0	7 1 6 0 7 1 7 0	體 體 體 體			體 體 體 體
高	E 9 9 0	7 1 7 0		髡		
髟	E 9 9 0 E 9 9 E	7 1 7 0 7 2 2 0	髟 髟 髟	髟 髟 髟 髟	髟 髟 髟 髟	髟 髟 髟
鬥	E 9 9 E	7 2 2 0			鬥 鬥 鬥 鬥	鬥 鬥
鬯	E 9 9 E	7 2 2 0				鬯
鬲	E 9 9 E	7 2 2 0				鬲
鬼	E 9 A E	7 2 3 0	魄 魄 魏 魏	魘 魘 魘		
魚	E 9 A E E 9 B E E 9 C E E 9 D E	7 2 3 0 7 2 4 0 7 2 5 0 7 2 6 0	鮠 鮠 鮠 鮠 鮠 鮠 鮠 鮠 鮠 鮠 鮠 鮠	鮠 鮠 鮠 鮠 鮠 鮠 鮠 鮠 鮠 鮠 鮠 鮠	鮠 鮠 鮠 鮠 鮠 鮠 鮠 鮠 鮠 鮠 鮠 鮠	鮠 鮠 鮠 鮠 鮠 鮠 鮠 鮠 鮠 鮠 鮠 鮠
鳥	E 9 D E E 9 E E E A 3 F E A 4 F E A 5 F	7 2 6 0 7 2 7 0 7 3 2 0 7 3 3 0 7 3 4 0	鸚 鸚 鸚 鸚 鸚 鸚 鸚 鸚 鸚 鸚 鸚 鸚	鸚 鸚 鸚 鸚 鸚 鸚 鸚 鸚 鸚 鸚 鸚 鸚	鸚 鸚 鸚 鸚 鸚 鸚 鸚 鸚 鸚 鸚 鸚 鸚	鸚 鸚 鸚 鸚 鸚 鸚 鸚 鸚 鸚 鸚 鸚 鸚
鹵	E A 5 F	7 3 4 0	鹵	鹵 鹽		
鹿	E A 5 F	7 3 4 0		麋 麋	麋 麋 麋 麋	麋 麋
	ㄅJIS	JIS	0 1 2 3	4 5 6 7	8 9 A B	C D E F

	ㄅJIS	JIS	0 1 2 3	4 5 6 7	8 9 A B	C D E F
麥	EA5F EA6F	7340 7350	麸 麩 麩			麥 麸
麻	EA6F	7350	靡			
黃	EA6F	7350		覺		
黍	EA6F	7350		黎 黏 穉		
黑	EA6F EA80	7350 7360	黴 廩 黷		黔 黜 黠 黝	黠 黠 黨 黠
芮	EA80	7360	芮	蔽 黼		
黽	EA80	7360		黽 龜	龜	
鼓	EA80	7360			鼓 鼗	
鼠	EA80	7360			鼠	鼠
鼻	EA80	7360				鼷
齊	EA80	7360				齊
齒	EA80 EA90	7360 7370	齧 齧 齧 齧	齡 齧 齧 齧	齧 齧 齧 齧	齒
龍	EA90	7370				龕
龜	EA90	7370				龜
龕	EA90	7370				龕
	EA9E	7420	堯 禎 遙	瑤		
	ㄅJIS	JIS	0 1 2 3	4 5 6 7	8 9 A B	C D E F

注 意

- | | | |
|---|--------------------------------|----------|
| 1 | 本体、扉 | : ページュ |
| 2 | 印刷色 | : DIC514 |
| 3 | ケースカバーの前方及び入出力コネクタ部にスペースが必要です。 | |
| 4 | 開閉キーはケースカバーの開閉時のみに装着。 | |
| 5 | 表示器はオプションです。 | |



改訂	年月日	承	認	審	査	設計	作成	一組要分数	第3角法	尺度	名称	外観図
符号	記	事	年月日	担当	承認	審査	設計	作成				ND123-042



ナダ電子株式会社

本 社	神戸市東灘区本山南町1丁目4番43号	〒658-0015
	TEL(078)413-1111 FAX(078)412-2222	
東 京(営)	東京都港区芝4丁目5-11 芝プラザビル	〒108-0014
	TEL(03)3455-4230 FAX(03)3455-4249	
名古屋(営)	名古屋市名東区上社1-1304 北村第三ビル	〒465-0025
	TEL(052)776-1921 FAX(052)775-6080	
福 岡(営)	福岡市博多区博多駅南1丁目7-16 オーリン7号ビル	〒812-0016
	TEL(092)471-8305 FAX(092)471-8355	